官報

昭和八年七月三十一日
第千九百七十四號　月曜日

勅令

脫農村負債整理組合法施行期日ノ件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名　御璽

昭和八年七月二十九日

內閣總理大臣　子爵　齋藤　實
大藏大臣　高橋　是清
內務大臣　男爵　山本　達雄
司法大臣　小山　松吉
農林大臣　後藤　文夫

勅令第二百四號

農村負債整理組合法ハ昭和八年八月一日ヨリ之ヲ施行ス

脫市町村負債整理委員會令ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名　御璽

昭和八年七月二十九日

內閣總理大臣　子爵　齋藤　實
大藏大臣　高橋　是清
內務大臣　男爵　山本　達雄
司法大臣　小山　松吉
農林大臣　後藤　文夫

勅令第二百五號

市町村負債整理委員會令

第一條　市町村負債整理委員會ハ地方長官ノ監督ニ屬シ農村負債整理組合法第四條ノ規定ニ依ル負債整理組合ノ請求ニ基キ其ノ組合員及債權者間ニ於ケル負債ノ金額、利率、償還期限、償還方法其ノ他ノ條件ノ緩和ニ關スル協定ノ斡旋ヲ爲ス

市町村負債整理委員會ハ前項ノ事項ノ外負債整理ニ關シ地方長官ノ命ズル事務ヲ處理ス

第二條　市町村負債整理委員會ノ設置及廢止ハ地方長官市町村長ノ意見ヲ徵シ之ヲ定ム

第三條　市町村負債整理委員會ハ會長及委員ヲ以テ之ヲ組織ス

委員ノ定數ハ地方長官市町村長ノ意見ヲ徵シ之ヲ定ム

第四條　會長ハ市町村長ヲ以テ之ニ充ツ

第五條　委員ハ地方長官之ヲ選任シ又ハ解任ス

委員ハ名譽職トシ其ノ任期ハ二年トス但シ特別ノ事由アルトキハ任期中ト雖モ之ヲ解任スルコトヲ妨ゲズ

第六條　會長ハ會務ヲ總理ス

會長事故アルトキハ市町村長ニ代リ其ノ職務ヲ行フ者會長ノ職務ヲ代理ス

第七條　市町村負債整理委員會ノ爲ス斡旋ハ其ノ定ムル所ニ依リ各事件ニ付委員中ヨリ會長ノ指定スル斡旋委員ヲシテ之ヲ擔任セシム

第八條　市町村負債整理委員會斡旋ノ請求ヲ受理シタルトキハ會長ハ遲滯ナク斡旋委員ヲ指定シ請求ノ要旨及斡旋委員ノ氏名ヲ當事者ニ通知スルコトヲ要ス斡旋委員ノ變更アリタルトキ亦同ジ

第九條　斡旋委員必要アリト認ムルトキハ期日及場所ヲ定メ當事者及負債整理組合ノ代表者ヲ呼出スコトヲ得

斡旋委員ハ斡旋ノ結果ニ付利害關係ヲ有スル者ノ參加ヲ求ムルコトヲ得

第十條　當事者、負債整理組合ノ代表者及利害關係人ハ自身出頭スルコトヲ要ス但シ已ムヲ得ザル事由アルトキハ斡旋委員ノ許可ヲ受ケ代理人ヲシテ出頭セシメ又ハ輔佐人ヲ同伴スルコトヲ得

斡旋委員ハ何時ニテモ前項ノ許可ヲ取消スコトヲ得

第十一條　斡旋ノ手續ハ之ヲ公開セズ

第十二條　斡旋委員ハ斡旋ノ爲必要ト認ム ル措置ヲ爲スコトヲ得

第十三條　斡旋委員ハ當事者、負債整理組合ノ代表者及利害關係人ノ意見ヲ聽キ適當ト認ムル者ヲシテ斡旋ノ補助ヲ爲サシムルコトヲ得

第十四條　斡旋ニ付テハ斡旋委員其ノ調書ヲ作リ之ニ署名又ハ記名捺印スルコトヲ要ス

第十五條　斡旋委員斡旋ヲ終了セントスルトキハ前條ノ調書ヲ具シ會長ニ其ノ旨ヲ報告シ其ノ指揮ヲ受クルコトヲ要ス

第十六條　斡旋終了シタルトキハ會長ハ遲滯ナク其ノ旨ヲ當事者、負債整理組合及利害關係人ニ通知スルコトヲ要ス

第十七條　會長、委員若ハ第十三條ノ補助者又ハ會長、委員若ハ第十三條ノ補助者タリシ者ハ斡旋ニ關シ知リ得タル事項ニ付秘密ヲ守ルコトヲ要ス

第十八條　市町村長ハ斡旋委員及第十三條ノ補助者ニ對シ地方長官ノ定ムル所ニ依リ特別ノ必要アル場合ニ限リ旅費、日當及止宿料ヲ給スルコトヲ得

第十九條　市町村負債整理委員會ニ關スル費用ハ市町村ノ負擔トス

第二十條　斡旋ニ關シ當事者ノ申出ニ因リ特別ノ行爲ヲ爲シタル爲要シタル費用ニ付市町村長ハ地方長官ノ定ムル所ニ依リ其ノ實費ヲ徵スルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ市町村長ハ其ノ費用ヲ豫納セシムルコトヲ得

第二十一條　前條第一項ノ規定ニ依リ徵收シタル費用ハ市町村ノ收入トス

本文
1974
官報

第二十二條　地方長官市町村負債整理委員會ヲ設置シ若ハ廢止シ又ハ委員ノ定數ヲ變更シタルトキハ遲滯ナク其ノ事由ヲ具シ農林大臣ニ報告スルコトヲ要ス

第二十三條　市町村負債整理委員會ハ裁判所ノ請求アルトキハ斡旋ニ關スル記錄ヲ送付スルコトヲ要ス

第二十四條　本令ノ適用ニ關シテハ農村負債整理組合法第八條ノ規定ニ依リ負債整理事業ヲ行フ法人ハ之ヲ負債整理組合ト看做ス

第二十五條　本令中町村又ハ町村長トアルハ町村制ヲ施行セザル地ニ於テハ之ニ準ズベキモノトス

附　則

本令ハ農村負債整理組合法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

〔參照〕

昭和八年三月二十九日公布法律第二十一號農村負債整理組合法抄錄

第二條　負債整理組合ノ組合員本法ニ依リ負債整理ヲ爲サントスルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ負債整理組合ニ對シ其ノ旨ヲ申出ヅベシ

負債整理組合前項ノ申出ヲ受ケタルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ其ノ組合員及債權者間ニ於ケル負債ノ金額、利率、償還期限、償還方法其ノ他ノ條件ノ緩和ニ關スル協定ニ付斡旋ヲ爲スベシ

第四條　前條ノ斡旋ニ依リ協定成ラザル負債ニ付テハ負債整理組合ハ命令ノ定ムル所ニ依リ市町村負債整理委員會ニ對シ其ノ協定ノ斡旋ヲ請求スルコトヲ得

市町村負債整理委員會ノ組織權限其ノ他必要ナル事項ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第八條　信用組合其ノ他勅令ヲ以テ定ムル法人ニシテ命令ノ定ムル所ニ依リ行政官廳ノ認可ヲ受ケ第十一條ノ事業ヲ行フモノハ本章ノ適用ニ關シテハ之ヲ負債整理組合ト看做ス但シ第二條中組合設立前トアルハ行政官廳ノ認可前トス

前項ノ法人ガ第十一條ノ事業ノ認可ヲ申請スルコトヲ得ル期間ハ本法施行ノ日ヨリ三年間トス

朕登錄稅法施行規則中改正ノ件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

昭和八年七月二十九日

內閣總理大臣　子爵　齋藤　實

大藏大臣　高橋　是清

勅令第二百六號

登錄稅法施行規則中左ノ通改正ス

第五條ノ六　左ノ各號ノ一ニ該當スル登記ニシテ其ノ該當スルコトニ付地方長官ノ證明アルモノニハ登錄稅法第十九條第八號、第十五號又ハ第十六號ノ規定ニ依リ登錄稅ヲ免除ス

一　負債整理組合（農村負債整理組合法第八條ノ規定ニ依リ負債整理事業ヲ行フ法人ヲ含ム以下同シ）ノ農村負債整理組合法第十一條第二項ノ規定ニ依ル負債整理事業資金ノ貸付ニシテ第五條第二號ニ揭クル事項ニ付同條第一號ノ場合ト同一ノ條件ヲ以テ行フモノニ依ル個人ノ土地所有權ノ取得ノ登記

二　市町村又ハ負債整理組合カ負債整理事業資金貸付ノ爲ニスル抵當權ノ取得ノ登記

三　負債整理事業資金ノ貸付ヲ受ケタル者カ其ノ貸付ノ條件ヲ具備セサルニ至リタル場合ニ於ケル市町村又ハ負債整理組合ノ所有權ノ取得ノ登記

附　則

本令ハ農村負債整理組合法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

省　令

◉司法省令第二十九號

負債整理組合登記取扱手續左ノ通相定ム

昭和八年七月三十一日

司法大臣　小山　松吉

負債整理組合登記取扱手續

第一條　負債整理組合ニ關スル登記ニ付テハ本令ニ別段ノ規定アル場合ヲ除クノ外養蠶實行組合及農事實行組合登記取扱手續ヲ準用ス

第二條　負債整理組合登記簿ハ附錄第一號樣式ニ依リ地方裁判所長ニ於テ之ヲ調製シ登記所ノ請求ニ因リ交付スベシ

第三條　組合原簿ハ無限責任ノ組合ニ在リテハ附錄第二號樣式ニ依リ、保證責任ノ組合ニ在リテハ附錄第三號樣式ニ依リ之ヲ調製スベシ

組合原簿ニハ強靱ナル美濃紙ヲ用フルコトヲ要ス

第四條　組合原簿ニハ申請人其ノ表紙ニ署名捺印シ且每葉ノ綴目ニ契印スベシ但シ申請人ガ多數ナルトキハ其ノ一人ノ署名捺印又ハ契印ヲ以テ足ル

第五條　組合原簿ハ永久ニ之ヲ保存スベシ

第六條　行政官廳ノ認可ヲ要スル事項ノ登記ヲ申請スルニハ申請書ニ其ノ認可書ノ到達シタル年月日ヲ記載スベシ

第七條　登記又ハ組合原簿ノ記載ノ申請書ニハ總會ノ決議又ハ總組合員ノ同意ヲ要スル事項ニ付其ノ決議又ハ同意アリタルコト、農村負債整理組合法第二十四條第二項ニ於テ準用スル產業組合法第四十條第二項及第四十一條第二項ノ手續ヲ要スル場合ニ於テハ其ノ手續ヲ踐ミタルコトヲ證スル書面ヲモ添附スベシ

第八條　農村負債整理組合法第二十條第二項ノ組合原簿ハ前ノ組合原簿ニ之ヲ編綴シ登記官吏其ノ綴目ニ契印スベシ

第九條　組合原簿ノ記載ノ變更ハ其ノ變更欄ニ之ヲ記載シ變更シタル事項ヲ朱抹スベシ

第十條　行政區畫又ハ土地ノ名稱ノ變更アリタル場合ニ於テ組合原簿ノ記載ノ更正ヲ爲スニハ原簿ノ表紙ノ裏面ニ新舊ノ名稱及變更アリタル旨ヲ記載シ登記官吏之ニ捺印スルヲ以テ足ル

第十一條　組合原簿ニハ其ノ表紙ニ登記番號竝ニ受附ノ年月日及番號ヲ記載スベシ

第十二條　組合原簿ノ用紙中變更欄ニ餘白ナキニ至リタルトキハ登記官吏ハ其ノ組合原簿ニ編綴用紙ヲ編綴シ之ニ契印スベシ

第十三條　登記簿ニ清算結了ノ登記ヲ爲シタルトキハ其ノ登記用紙ヲ閉鎖スヘシ

附　則

本令ハ農村負債整理組合法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

附錄第一號

負債整理組合登記簿

區裁判所

紙數表紙ヲ除キ　枚

地方裁判所長

番號	登記ノ年月日及登記官印	設立認可ノ年月日	名稱	組織	目的	地區	事務所ノ所在	出資一口ノ金額	出資ノ拂込ノ方法	理事ノ氏名及住所	所名ノ	氏住所	監事ノ氏名及住所	計算ノ年月日	解散ノ事由及年月日	清算人ノ氏名及住所	清算結了ノ年月日	備考
第一號ヨリ第十一號マデ	第一回 年 月 日登記	年 月 日																

附錄第二號

變更	變更
變更	變更

無限責任何々組合ノ組合原簿

附錄第三號

組合ノ名稱	組合員ノ氏名及住所	組合員ノ氏名及住所
	變更	變更

保證責任何々組合ノ組合原簿

◉司法省令第三十號

大正十四年司法省令第二十號中「生絲共同施設組合登記簿ノ次ニ左ノ一號ヲ加フ

負債整理組合登記簿

附　則

本令ハ農村負債整理組合法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和八年七月三十一日

司法大臣　小山　松吉

〔參照〕

大正十四年八月二日司法省令第二十號ハ相互保險會社登記簿雛形ニ關スル手數料ノ件ナリ

組合ノ名稱	組合員ノ氏名及住所及證金額	組合員ノ氏名及住所及證金額
	出資口數ノ	出資口數ノ
	拂込ミノ金額	拂込ミノ金額
	變更	變更

許可 1974 昭和八年七月三十一日 官報

◎司法省令第三十一號

不動産登記法施行細則中左ノ通改正ス

昭和八年七月三十一日

司法大臣　小山　松吉

第四十四條ノ三中「登錄稅法施行規則第五條ノ規定ニ依リ」ヲ「登錄稅法施行規則第五條又ハ第五條ノ六ノ規定ニ依リ」ニ改メ左ノ二號ヲ加フ

五　登錄稅法施行規則第五條ノ六第一號ノ場合ニ於テハ同號ニ該當スルコトノ地方長官ノ證明書及ヒ資金ノ貸付證書又ハ貸付ヲ爲シタル負債整理組合若クハ農村負債整理組合法第八條ノ規定ニ依リ負債整理事業ヲ行フ法人ノ認證シタル貸付證書ノ謄本

六　登錄稅法施行規則第五條ノ六第二號又ハ第三號ノ場合ニ於テハ其各號ニ該當スルコトノ地方長官ノ證明書

附　則

本令ハ農村負債整理組合法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

（參照）

明治三十二年五月十一日司法省令第十一號不動產登記法施行細則抄錄

第四十四條ノ三　登錄稅法施行規則第五條ノ規定ニ依リ登錄稅ノ免除ヲ受ケムトスル者ハ登記ノ申請書ニ左ノ各號ニ從ヒ附箋書類ヲ添付スベシ

（左記略ス）

◎農林大藏省令

農村負債整理組合法施行規則左ノ通定ム

昭和八年七月三十一日

農林大臣　後藤　文夫

大藏大臣　高橋　是清

內務大臣　男爵　山本　達雄

農村負債整理組合法施行規則

第一條　負債整理組合又ハ農村負債整理組合法第八條ノ規定ニ依リ負債整理事業ヲ行フ法人（以下單ニ負債整理事業ヲ行フ法人ト稱ス）ノ組合員負債整理ノ申出ヲ爲サントスル場合ニ於テハ其ノ組合又ハ法人ニ對シ誠實ニ負債ノ償還及經濟更生ニ努メ以テ負債整理ヲ爲スベキ旨ノ誓約ヲ爲スベシ

第二條　組合員前條ノ場合ニ於テハ負債整理組合又ハ負債整理事業ヲ行フ法人ニ對シ其ノ資產、業務ノ經營及家計ノ狀況ヲ明ニシ債務每ニ其ノ債權者、發生年月日、金額、利率、償還期限、償還方法、辨濟狀況、債務發生ノ事情等ヲ具シ其ノ負擔スル一切ノ債務（公法上ノ債務ヲ含ム）ヲ申出ヅベシ

第三條　負債整理組合又ハ負債整理事業ヲ行フ法人負債整理ノ申出ヲ受ケタルトキハ組合員ノ資產負債、業務ノ經營及家計ノ狀況竝ニ負債ノ性質等各般ノ事情ヲ考慮シ遲滯ナク其ノ負債償還計畫及經濟更生計畫ヲ樹立シ農村負債整理組合法第三條ノ辭旋ヲ爲スベシ

第五條　農村負債整理組合法第二條但書ノ認可ヲ受クベキ債務ノ債權者ノ氏名、住所、職業ノ外資產負債、業務ノ經營及家計ノ狀況竝ニ負債償還計畫及經濟更生計畫

二　認可ヲ受クベキ債務ノ債權者ノ氏名、住所、職業ノ外其ノ債務ノ發生年月日、金額、利率、償還期限、償還方法、辨濟狀況、債務發生ノ事情其ノ他債務ノ性質ヲ知ルニ必要ナル事項

三　認可ヲ受クベキ債務ノ整理ヲ必要トスル理由

第六條　農村負債整理組合法第四條ノ請求ハ債務者タル組合員又ハ債權者ノ申出ニ因リ負債整理組合又ハ負債整理事業ヲ行フ法人同法第三條ノ辭旋ノ經過ヲ具シ之ニ關スル一切ノ書類ヲ添附シテ組合又ハ法人ノ事務所ノ所在地タル市町村ノ市町村負債整理委員會ニ之ヲ爲スベシ

第七條　信用組合其ノ他勅令ヲ以テ定ムル法人ガ農村負債整理組合法第八條ノ規定ニ依リ同法第十一條ノ負債整理事業ノ認可申請セントスルトキハ認可申請書ニ左ニ揭グル書類ヲ添附シテ地方長官ニ之ヲ爲スベシ

一　理由書

二　總會又ハ總代會ノ決議錄ノ謄本

三　負債整理事業計畫書

四　定款又ハ規約

五　財產目錄

六　貸借對照表又ハ收支決算書

七　事業報告書

第八條　負債整理事業ヲ行フ法人其ノ負債整理事業計畫ヲ變更セントスルトキハ理由書、總會又ハ總代會ノ決議錄ノ謄本、財產目錄及貸借對照表又ハ收支決算書竝ニ事業報告書ヲ提出シ地方長官ノ認可ヲ受クベシ

第九條　前條ノ規定ハ負債整理事業ヲ行フ法人農村負債整理組合法第十一條ノ事業ノ一部ヲ休止シ又ハ廢止セントスル場合ニ之ヲ準用ス

第十條　負債整理組合ハ其ノ組合員タル小作人其ノ他ノ者ガ自作田畑又ハ自家用宅地トシテ土地ヲ購入スル場合ニシテ且特ニ左ニ揭グル事項ニ付自作農創設維持補助規則ニ依リ助成スル自作農創設ノ趣旨ニ適合スル場合ニ限リ農村負債整理組合法第十一條第二項ノ規定ニ依リ之ニ要スル資金ノ貸付ヲ爲スコトヲ得

一　資金借受人ノ資格

二　購入土地ノ單價及總價額ノ制限

三　自作ヲ繼續スベキ年限

四　讓渡又ハ抵當權設定ノ制限

五　資金借受人ガ第一號乃至第四號ノ事項ニ違反シタル場合ノ處置

前項第二號ノ土地ノ單價ニ關スル標準價格ハ小作料金額ヨリ公租公課ノ金額ヲ控除シタル殘額ヲ年賦率ヲ以テ除シタル金額ヲ超ユルコトヲ得ズ

第十一條　負債整理組合ノ設立認可申請書ニハ規約ノ外理由書及負債整理事業計畫書ヲ添附スベシ

第十二條　保證責任ノ負債整理組合ノ出資一口ノ金額ハ五十圓ヲ超ユルコトヲ得ズ但シ特別ノ事由アルトキハ此ノ限ニ在ラズ

保證責任ノ負債整理組合ノ出資一口ノ金額ハ十圓ヲ下ルコトヲ得ズ

第十三條　保證責任ノ負債整理組合ノ組合員ノ保證金額ハ其ノ出資額ノ五倍ニ相當スル金額ヲ下ルコトヲ得ズ

第十四條　保證責任ノ負債整理組合ノ第一回拂込ノ金額ハ出資一口ノ金額ノ十分ノ一ヲ下ルコトヲ得ズ

第十五條　負債整理組合ノ理事及監事ハ規約ヲ以テ定ムルニ非ザレバ給料、報酬又ハ賞與ヲ受クルコトヲ得ズ

第十六條　負債整理組合ノ每年ノ剩餘金ハ之ヲ積立ツベシ

前項ノ積立金ハ損失ヲ塡補スル場合ノ外之ヲ處分スルコトヲ得ズ

第十七條　負債整理組合ノ負債償還ヲ目的トスル積立金ノ管理ハ左ノ方法ニ依ルベシ

一　有價證券ノ供託

二　郵便貯金法ニ依ル貯金又ハ有價證券ノ保管

第十八條　前條ノ有價證券ノ種類ハ左ノ範圍ヲ超ユルコトヲ得ズ

一　國債證券

二　產業債券、勸業債券、農工債券又ハ北海道拓殖債券

第十九條　負債整理組合ノ負債償還ヲ目的トスル積立金ノ處分ハ地方長官ノ認可ヲ受クルコトヲ要ス

前項ノ認可申請書ニハ理由書、財產目錄及貸借對照表ヲ添附スベシ

第二十條　負債整理組合ノ理事ハ總會ノ承認ヲ經タル後遲滯ナク農村負債整理組合法第二十四條ノ規定ニ依リ準用セラルル產業組合法第三十條第一項ニ揭グル書類ヲ地方長官ニ差出スベシ

第二十一條　負債整理組合ノ事業報告書ニ左ノ事項ヲ記載スベシ

一　組合員ノ職業別ノ數竝ニ出資口數ノ異動

二　出資拂込ノ總額

三　借入又ハ償還シタル金額及借入金ノ利率

四　整理ノ申出ヲ爲シタル組合員數竝ニ其ノ負債ノ件數及金額

五　負債ノ條件ノ緩和ニ關スル協定ノ幹旋ノ件數及金額

六　市町村負債整理委員會ニ負債ノ條件ノ緩和ニ關スル協定ノ幹旋ヲ請求シタル件數及金額

七　貸付ヲ爲シ又ハ償還ヲ受ケタル負債整理事業資金ノ件數及金額竝ニ貸付金ノ利率

八　損益ノ計算

九　各種積立金

十　總會ノ決議

十一　事業ノ狀況及處務ノ要件

第二十九條　負債整理組合ノ總會ノ決議ニ因ル解散ノ認可申請書ニハ理由書、總會ノ決議錄ノ謄本、財產目錄及貸借對照表ヲ添附スベシ

第三十條　地方長官農村負債整理組合法第二十四條ノ規定ニ依リ準用セラルル產業組合法第六十一條ノ規定ニ依リ命令ヲ發シ又ハ處分ヲ爲シタルトキハ遲滯ナク其ノ旨ヲ農林大臣ニ報告スベシ

第三十一條　負債整理組合又ハ負債整理事業ヲ行フ法人ガ農村負債整理組合法、同法ニ基ク命令又ハ本則ニ依リ主務大臣、地方長官其ノ他ノ官廳ニ對シテ爲ス申請、屆出又ハ報告ハ組合又ハ法人ノ事務所所在地ノ市町村長ヲ經由シテ之ヲ爲スベシ

第三十二條　本則中町村又ハ町村長トアルハ町村制ヲ施行セザル地ニ於テハ之ニ準ズベキモノトス

附　則

本令ハ農村負債整理組合法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

◎農林大藏內務省令

負債整理組合ノ總會ノ決議ニ因ル解散ノ認可申請書ニハ理由書、總會ノ決議錄ノ謄本、財產目錄及貸借對照表ヲ添附スベシ

第二十九條　負債整理組合ノ總會ノ決議ニ因ル解散ノ認可申請書ニハ理由書、總會ノ決議錄ノ謄本、財產目錄及貸借對照表ヲ添附スベシ

第三十條　地方長官農村負債整理組合法第二十四條ノ規定ニ依リ準用セラルル產業組合法第六十一條ノ規定ニ依リ命令ヲ發シ又ハ處分ヲ爲シタルトキハ遲滯ナク其ノ旨ヲ農林大臣ニ報告スベシ

第三十一條　負債整理組合又ハ負債整理事業ヲ行フ法人ガ農村負債整理組合法、同法ニ基ク命令又ハ本則ニ依リ主務大臣、地方長官其ノ他ノ官廳ニ對シテ爲ス申請、屆出又ハ報告ハ組合又ハ法人ノ事務所所在地ノ市町村長ヲ經由シテ之ヲ爲スベシ

第三十二條　本則中町村又ハ町村長トアルハ町村制ヲ施行セザル地ニ於テハ之ニ準ズベキモノトス

附　則

本令ハ農村負債整理組合法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

◎農林大藏內務省令

負債整理事業ヲ行フ法人ハ其ノ事業報告書ニ前項第四號乃至第七號ニ揭グル事項ヲ記載スベシ

第二十八條　負債整理組合ハ每年總會ニ於テ其ノ年ニ於ケル借入金ノ最高限度ヲ議決スベシ

負債整理組合ハ總會ニ於テ一組合員ニ對シテ爲ス貸付金額ノ最高限度ヲ議決スベシ

理事ハ前二項ノ規定ニ依リ議決シタル事項ヲ遲滯ナク地方長官ニ報告スベシ

第二十三條　負債整理組合ノ組合員ハ左ノ事由ニ因リテ脫退ス

一　組合員タル資格ノ喪失

二　死亡

三　破產

四　禁治產

五　除名

第二十四條　除名ノ事由ハ規約ヲ以テ之ヲ定ム

除名ハ總會ノ決議ニ依ル但シ除名シタル組合員ニ其ノ旨ヲ通知スルヲ非ザレバ之ヲ以テ其ノ組合員ニ對抗スルコトヲ得ズ

產業組合法第二十八條ノ規定ハ前項ノ決議ニ之ヲ準用ス

第二十五條　負債整理組合ノ理事及監事ノ變更アリタルトキ遲滯ナク其ノ氏名及住所竝ニ變更ノ事由及年月日ヲ地方長官ニ屆出ヅベシ

第二十六條　負債整理組合ノ規約變更ノ認可申請書ニハ理由書及總會ノ決議錄ノ謄本ヲ添附スベシ

第二十七條　負債整理組合ノ組織變更ノ認可申請書ニハ前條ニ揭グル書類ノ外總組合員ノ同意ヲ證スル書面ヲ添附スベシ

第二十八條　第八條ノ規定ハ負債整理組合ガ負債整理事業計畫ヲ變更シ又ハ其ノ事業ノ一部ヲ休止セントスル場合ニ之ヲ準用ス

第二條　市町村ガ特別融通ヲ爲ス場合ニ於テハ負債整理組合ヲシテ特別融通ニ因ル資金ヲ以テ一組合員ニ對シテ爲ス負債償還金貸付額ノ最高限度ヲ定メシムルコトヲ要ス

前項ノ負債償還資金貸付額ノ最高限度ハ特別ノ事由ニ因リ地方長官ノ認可ヲ受ケタル場合ヲ除クノ外一組合員ニ付千圓ヲ超ユルコトヲ得ズ但シ負債整理ノ爲其ノ所有地ヲ處分スル組合員ニ對スル負債償還資金貸付額ノ最高限度ハ特別融通ニ因ル資金ヲ以テ其ノ土地ヲ購入スル組合員ニ對シテ爲ス土地購入資金貸付額ヲ千圓ヨリ控除シタル金額ヲ超ユルコトヲ得ズ

第三條　市町村ハ現ニ農村負債整理組合法第十一條ノ事業ノ一部ヲ休止シ又ハ其ノ全部若ハ一部ノ償還ヲ爲スコトヲ得ル負債整理組合ニ對シテハ特別融通ヲ爲スコトヲ得ズ

第四條　市町村ハ負債整理組合ノ負債整理事業資金ニ餘裕アリト認ムル場合ニ於テハ特別融通ノ契約ニ因ル貸付金ノ交付ヲ爲スコトヲ得

第五條　市町村ノ特別融通ハ農村負債整理組合法施行ノ日ヨリ二十年以內ニ於テ其ノ償還期限ヲ定メ割賦償還貸付ノ方法ニ依ルベシ此ノ場合ニ於テハ三年以內ノ据置期間ヲ定ムルコトヲ得

負債整理組合ハ前項ノ規定ニ依リ契約ヲ爲シタル場合ニ於テ期限前特別融通ノ債務ノ全部又ハ一部ノ償還ヲ爲スコトヲ得

第六條　市町村ハ特別融通ヲ爲ス場合ニ於テハ擔保トシテ負債整理組合ガ組合員ニ對シテ有スル貸付債權ヲ徵スベシ

第七條　市町村ハ特別融通ヲ爲ス場合ニ於テ特別ノ必要アリト認ムルトキニ限リ負債整理組合ノ役員ノ個人ノ資格ヲ以テスル保證ヲ徵スルコトヲ得

第八條　市町村ハ必要アル場合ニ於テハ擔保設定又ハ之ニ伴フ登記其ノ他ノ對抗要件完備前ト雖モ負債整理組合ノ役員ノ個人ノ資格ヲ以テスル連帶保證ヲ徵シテ特別融通ヲ爲スコトヲ得

官報　第一九七四號　昭和八年七月三十一日　月曜日

第1974号

前項ノ場合ニ於テハ連ニ擔保ヲ設定シ又ハ登記其ノ他ノ對抗要件ヲ完備スベク其ノ完備後ハ市町村ハ當該負債整理組合ノ役員ノ個人ノ資格ヲ以テスル連帶保證ヲ免除スベシ

第九條　市町村ガ特別融通ヲ爲ス場合ニ於ケル貸付條件ニ付テハ本規程ニ別段ノ定アルモノ及本規程ニ基キ主務大臣ノ定ムルモノヲ除クノ外地方長官ノ認可ヲ受クベシ

第十條　市町村ハ特別融通ノ契約中ニ負債整理組合左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ期限前ト雖モ特別融通ノ債務ノ全部又ハ一部ヲ返濟セシムベキ旨ノ規定ヲ爲スベシ

一　役員其ノ他特殊ノ關係者ニ對シ不當ニ利益ヲ得セシムル等其ノ資金ノ利用

二　負債整理事業資金ニ餘裕ヲ生ジタリト認メラルルトキ

三　組合員ヨリ特別融通ニ因ル資金ヲ以テスル貸付金ノ返濟ヲ受ケタルトキ

前項第一號ノ契約條項ニ基キ市町村ガ特別融通ノ債務ヲ返濟セシメントスル場合ニ於テハ豫メ地方長官ノ認可ヲ受クベシ

第十一條　市町村ハ負債整理組合ガ特別融通ノ債務ノ辨濟ヲ怠リタル場合ニ於テハ百圓ニ付日歩三錢以內ノ割合ヲ以テ遲延利息ヲ徵スルコトヲ得

第十二條　市町村ハ特別融通ニ付調査費ヲ徵スルコトヲ得ズ但シ特ニ多額ノ調査費用ヲ要スル場合ニ於テ其ノ實費ヲ徵スルハ此ノ限ニ在ラズ

第十三條　北海道府縣農村負債整理組合法第二十八條ノ損失補償ノ契約ニ於テ同法第三十條但書ノ規定ニ依リ損失補償金中市町村ノ負擔スベキ金額ノ割合ニ付別段ノ定ヲ爲サントスルトキハ其ノ事由ヲ具シ主務大臣ノ認可ヲ受クベシ

第十四條　農村負債整理組合法第二十八條ノ規定ニ依リ北海道府縣ガ損失補償ノ契約ヲ爲シタルトキハ遲滯ナク其ノ契約書ニ北海道會又ハ府縣會及市町村會ノ議決書ノ謄本竝ニ市町村ノ負債整理事業資金特別融通計畫書ヲ添附シテ主務大臣ニ報告スベシ

農村負債整理組合法第二十八條ノ損失補償ノ契約ヲ變更シタルトキ亦前項ニ同ジ

第十五條　市町村ハ特別融通ヲ爲シタル負債整理組合ニ對シ主務大臣、府縣知事（北海道廳長官ヲ含ム以下同ジ）又ハ市町村長ニ於テ必要アリト認ムルトキハ何時ニテモ其ノ資産、負債及事業ノ狀況ヲ調査シ又ハ必要ナル報告ヲ爲サシムルコトヲ得ル旨ノ契約ヲ締結スベシ

府縣知事又ハ市町村長ガ前項ノ契約ニ依リ調査ヲ爲シ又ハ報告ヲ爲サシメタルトキハ其ノ結果ヲ府縣知事及主務大臣ニ報告スベシ

第十六條　市町村ハ每年度六月每ニ當該期間中ニ受理シタル特別融通ノ申込ニ對スル處理狀況報告（第一號樣式）、當該期間中ニ於ケル特別融通報告（第二號樣式）及當該期間中ニ於ケル延滯報告（第三號樣式）ヲ作成シ遲滯ナク府縣知事及主務大臣ニ之ヲ提出スベシ

市町村ハ每年五月三十一日迄ニ前年度ノ特別融通業績報告（第四號樣式）ヲ府縣知事及主務大臣ニ提出スベシ

第十七條　市町村ハ特別融通ニ關シ特別會計ヲ設クルコトヲ要ス

第十八條　本規程ノ適用ニ關シテハ農村負債整理組合法第八條ノ規定ニ依リ負債整理事業ヲ行フ法人ハ之ヲ負債整理組合ト看做ス

第十九條　本規程中市村又ハ町村長トアルハ町村制ヲ施行セザル地ニ於テハ之ニ準ズベキモノトス

第二十條　負債整理事業資金特別融通及損失補償ニ關シテハ本規程ニ依ルモノノ外主務大臣之ヲ定ム

附　則

本令ハ農村負債整理組合法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第一號樣式

特別融通申込處理狀況報告

區分		口數	金額	摘要
前期末處理未濟高			圓	
前期末貸付未濟高				
本期申込高				
內譯	申込先別			
合計				
本期取消高				
本期查定減少高				
本期貸付高				
本期末貸付未濟高				
本期末處理未濟高				
合計				

備考　(一)本期取消高欄ニハ拒絕高ヲ含メ記入スルコト

(二)前期末貸付未濟高及本期末貸付未濟高欄ニハ貸付決定セルモ其ノ期末迄ニ未ダ現金ノ融通ヲ爲スニ至ラザルモノヲ記入スルコト

(三)摘要欄ニハ本期中ノ申込處理狀況ノ概要ヲ記入スルコト

第二號樣式

(一)

特別融通報告

貸付先別	申込金額	貸付年月日	貸付金額	資金ノ用途	償還方法及期限
	圓	年 月 日	圓		
合計					

備考　一口每ニ貸付ヲ爲シタルトキハ本表ニ記入スルコト

(二)

特別融通先別明細表

貸付先名

貸付金額	貸付年月日	擔保ノ種類	擔保口數	擔保金額	摘要
圓	年 月 日	保證附債權 不動產抵當附債權 各種擔保附債權		圓	

備考　(一)各種擔保附債權ハ一口ノ債權ニ付保證、不動產抵當、動產質等二種以上ノ擔保アルモノヲ謂フ

(二)不動產抵當附債權及各種擔保附債權ニ於ケル擔保物ハ田、畑、山林、宅地、家屋ニ分チ各其ノ坪數及評價格ヲ摘要欄ニ記入スルコト

(三)役員ノ個人保證アル場合ハ其ノ旨及事由ヲ摘要欄ニ記入スルコト

(四)擔保物ハ貸付金額一口每ニ記入スルコト

第1974号

第四號様式

(一)

特別融通業績報告

(一)市町村負債整理事業資金特別會計借入金

種類	前年度繰越高	本年度借入高	本年度償還高	本年度現在高
市町村ノ起債ニ依ルモノ	圓	圓	圓	圓
市町村ノ自己資金ニ依ルモノ				

(二)

(二)同上貸付金

貸付先別＼種類	前年度繰越高	本年度貸付高	本年度償還高	本年度末現在高
	圓	圓	圓	圓
合計				

(三)

調(三)延滯金

貸付先別＼種類	元金 口數	元金 金額	利息 口數	利息 金額	合計
		圓		圓	圓

府令

◉**臺灣總督府令第七十一號**

大正九年府令第四十七號中左ノ通改正ス

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和八年五月十七日

臺灣總督　中川　健藏

臺中州能高郡街庄ヲ置カサル蕃地中「南アレイ社」「バーラン社　シーパウ社　トオガン社　タカナン社　カツツク社　ロードフ社　ホーゴー社　マヘボ社　ブカサン社　ボアルン社　スーク社　チツカ社　トンバラハ社　ブケボン社　ルツサウ社　ルツクダヤ社　タロワン社　ブツシダヤ社　ブツシシカ社　サード社　ブラヤウ社」及「ムカバーブ社」ヲ削リ「バンダイ社」ノ次ニ「合歡山　能高山　白石山　トロツク社　タウツア社　富士社　川中島社」ヲ加フ

〔參照〕

大正九年八月臺灣總督府令第四十七號ハ州廳ノ位置管轄區域及街庄ノ名稱位置管轄區域ノ件ナリ

◉**臺灣總督府令第七十二號**

船舶檢查法施行ニ關スル件左ノ通相定ム

昭和八年五月二十一日

臺灣總督　中川　健藏

第一條　船舶檢查法ノ施行ニ關シテハ特ニ規定スルモノヲ除クノ外明治三十三年遞信省令第八十七號船舶檢查法施行細則ニ依ル

第二條　前條ノ遞信省令中遞信大臣トアルハ臺灣總督トシ官報トアルハ臺灣總督府報トス

第三條　船舶檢查法施行細則第八十條各號ノ場合ニ該當スル者ハ五十圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

附則

第四條　本令ハ昭和六年勅令第二百七十三號海事諸法臺灣施行令施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

(三)

特別融通擔保別總計表

擔保ノ種類	口數	金額	摘要
保證附債權		圓	
不動產抵當附債權			
各種擔保附債權			
計			

備考　不動產抵當附債權及各種擔保附債權ニ於テハ田、畑、家屋、山林、宅地ニ分チ其ノ坪數及評價格ヲ摘要欄ニ記入スルコト

第三號様式

特別融通延滯報告

貸付先別	貸付年月日	償還期限	貸付元高	貸付現在高	前期ノ延滯高 元金	前期ノ延滯高 利息	前期迄ノ延滯高 元金	前期迄ノ延滯高 利息	計 元金	計 利息	摘要
	年 月 日	年 月 日	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	
合計											

備考　(一)本表ハ延滯貸付ノ一口毎ニ記載スルコト

(二)摘要欄ニハ延滯シタル期間、事由及延滯金ニ對スル處置ノ概要ヲ記入スルコトヲ要ス

非賣品　1974　官報

第五條　明治三十二年府令第四十四號臺灣汽船檢査規則施行細則ハ本令施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

第六條　本令施行ノ際臺灣汽船檢査規則ニ依リ檢査ヲ要セザリシ船舶ノ檢査ハ昭和八年府令第十一號船舶法施行ニ關スル件第六條又ハ同年府令第十二號船舶法第二十一條ノ命令ニ關スル件第五條ノ規定ニ依リ始メテ積量ノ測度ヲ受クル際之ヲ執行ス

第七條　特別檢査ハ從前該檢査ヲ受ケタルコトナキ船舶及特別檢査期間滿了シタル船舶ニ付テハ本令施行後最初ノ定期檢査ノ際、特別檢査期間滿了セザル船舶ニ付テハ其ノ滿了ノ際之ヲ執行ス

第八條　昭和六年勅令第二百七十三號海事諸法臺灣施行令第十五條第一項第三號ノ船舶ハ左ニ揭グル內地在籍船舶ヲ謂フ

一　移民船トシテ臺灣ノ港ヲ發航セントスル船舶

二　臺灣ニ於テ臨時旅客ヲ搭載セントスル船舶、回航認可ヲ受ケントスル船舶其ノ他臨時檢査ヲ受ケントスル船舶

三　遞信大臣ヨリ特ニ檢査ノ囑託アリタル船舶

第九條　昭和六年勅令第二百七十三號海事諸法臺灣施行令第十五條第一項ニ依リ檢査ヲ申請スル船舶ハ申請書ニ其ノ事由ヲ記載スベシ

◎臺灣總督府令第七十三號

船舶檢査ニ關スル件左ノ通相定ム

昭和八年五月二十一日

臺灣總督　中川　健藏

船舶檢査ニ關シテハ明治三十三年遞信省令第八十八號船舶檢査規程ニ依ル但シ同省令中遞信大臣トアルハ臺灣總督トス

附　則

本令ハ昭和六年勅令第二百七十三號海事諸法臺灣施行令施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

◎臺灣總督府令第七十四號

木船ノ檢査ニ關スル件左ノ通相定ム

昭和八年五月二十一日

臺灣總督　中川　健藏

漁船ノ檢査ニ關シテハ明治四十二年遞信省令第四十二號漁船檢査規程ニ依ル但シ同省令中遞信大臣トアルハ臺灣總督トス

附　則

本令ハ昭和六年勅令第二百七十三號海事諸法臺灣施行令施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際現ニ汽船檢査證書又ハ假證書ヲ受有スル船舶ハ其ノ航行期間滿了迄又現ニ定期檢査ヲ申請セル船舶ハ次回定期檢査ヲ申請スル迄仍從前ノ例ニ依ルコトヲ得

◎臺灣總督府令第七十四號

木船檢査ニ關スル件左ノ通相定ム

昭和八年五月二十一日

臺灣總督　中川　健藏

木船ノ檢査ニ關シテハ明治三十年遞信省令第八十九號木船檢査規程ニ依ル

附　則

本令ハ昭和六年勅令第二百七十三號海事諸法臺灣施行令施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

◎臺灣總督府令第七十五號

漁船檢査ニ關スル件左ノ通相定ム

昭和八年五月二十一日

臺灣總督　中川　健藏

漁船ノ檢査ニ關シテハ明治四十二年遞信省令第四十二號漁船檢査規程ニ依ル但シ同省令中遞信大臣トアルハ臺灣總督トス

附　則

本令ハ昭和六年勅令第二百七十三號海事諸法臺灣施行令施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際現ニ汽船檢査證書又ハ假證書ヲ受有スル船舶ハ其ノ航行期間滿了迄又現ニ定期檢査ヲ申請セル船舶ハ次回定期檢査ヲ申請スル迄仍從前ノ例ニ依ルコトヲ得

◎臺灣總督府令第七十六號

造船ニ關スル件左ノ通相定ム

昭和八年五月二十一日

臺灣總督　中川　健藏

造船ニ關シテハ大正五年遞信省令第六十五號造船規程ニ依ル但シ同規程中遞信大臣トアルハ臺灣總督トス

附　則

本令ハ昭和六年勅令第二百七十三號海事諸法臺灣施行令施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際現ニ汽船檢査證書又ハ假證書ヲ受有スル船舶ハ其ノ航行期間滿了迄又現ニ定期檢査ヲ申請スル迄仍從前ノ例ニ依ルコトヲ得

◎臺灣總督府令第七十七號

亞米利加合衆國船舶ノ檢査ニ關スル件左ノ通相定ム

昭和八年五月二十一日

臺灣總督　中川　健藏

亞米利加合衆國船舶ノ檢査ハ昭和八年府令第十一號船舶法施行ニ關スル件第六條又ハ同年府令第十二號船舶法第二十一條ノ命令ニ關スル件第五條ノ規定ニ依リ始メテ積量ノ測度ヲ受クル際之ヲ執行ス

第七條　特別檢査ハ從前該檢査ヲ受ケタルコトナキ船舶及特別檢査期間滿了シタル船舶ニ付テハ本令施行後最初ノ定期檢査ノ際、特別檢査期間滿了セザル船舶ニ付テハ其ノ滿了ノ際之ヲ執行ス

第八條　昭和六年勅令第二百七十三號海事諸法臺灣施行令第十五條第一項第三號ノ船舶ハ左ニ揭グル內地在籍船舶ヲ謂フ

一　移民船トシテ臺灣ノ港ヲ發航セントスル船舶

二　臺灣ニ於テ臨時旅客ヲ搭載セントスル船舶、回航認可ヲ受ケントスル船舶其ノ他臨時檢査ヲ受ケントスル船舶

三　遞信大臣ヨリ特ニ檢査ノ囑託アリタル船舶

第九條　昭和六年勅令第二百七十三號海事諸法臺灣施行令第十五條第一項ニ依リ檢査ヲ申請スル船舶ハ申請書ニ其ノ事由ヲ記載スベシ

◎臺灣總督府令第七十八號

佛蘭西國ニ航行スル日本船舶ノ檢査ニ關スル件左ノ通相定ム

昭和八年五月二十一日

臺灣總督　中川　健藏

佛蘭西國ニ航行スル日本船舶ノ檢査ニ關シテハ大正十四年遞信省令第八十六號ニ依ル但シ同省令中大正十四年十二月遞信省令第八十六號又ハ大正十四年十二月遞信省令第八十六號又ハ大正十四年十二月遞信省令第八十六號第三條トアルハ昭和八年府令第七十八號トス

附　則

本令ハ昭和六年勅令第二百七十三號海事諸法臺灣施行令施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

◎臺灣總督府令第七十九號

佛蘭西國船舶ノ檢査ニ關スル件左ノ通相定ム

昭和八年五月二十一日

臺灣總督　中川　健藏

佛蘭西國船舶ノ檢査ニ關シテハ大正十四年遞信省令第八十七號ニ依ル但シ同省令中遞信大臣トアルハ臺灣總督トス

附　則

本令ハ昭和六年勅令第二百七十三號海事諸法臺灣施行令施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

◎臺灣總督府令第八十號

海事代願人取締ニ關スル件左ノ通相定ム

昭和八年五月二十一日

臺灣總督　中川　健藏

海事代願人ノ取締ニ關シテハ明治四十一年遞信省令第五十二號海事代願人取締規則ニ依ル但シ同省令中遞信局又ハ遞信局海事部出張所トアルハ交通局海事出張所、戶籍謄本トアルハ戶籍謄本又ハ戶口調查簿全部抄本、本籍地トアルハ本籍地又ハ本居地トス

附　則

本令ハ昭和六年勅令第二百七十三號海事諸法臺灣施行令施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

廳令

◎樺太廳令第十四號

昭和二年樺太廳令第三十號（木材ヲ原料トスル工場ノ建設及設備變更ニ關スル件）中左ノ通改正ス

昭和八年五月二十八日

樺太廳長官　今村　武志

「左記事項ヲ具シ」ノ下ニ「所轄林務署ヲ經由シ」ヲ加フ

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

◎樺太廳令第十五號

大正八年樺太廳令第十三號（電話及電話通話ニ關スル料金ノ件）中左ノ通改正ス

昭和八年五月三十一日

樺太廳長官　今村　武志

電話及電話通話ニ關スル料金表第一號中名義書換料ノ項ヲ左ノ如ク改ム

名義書換料

（加入申込者名義ノ變更）　二圓

（加入者名義ノ變更）　一圓

五圓　四圓　三圓　二圓　一圓

附　則

本令ハ昭和八年五月十五日ヨリ之ヲ適用ス

◎南洋廳令第七號

南洋廳支廳出張所ノ名稱位置及管轄區域左ノ通定ム

昭和八年五月十日

南洋廳長官　男爵　松田　正之

南洋廳支廳出張所名稱位置及管轄區域

名稱	位置	管轄區域
サイパン支廳テニアン出張所	サイパン支廳管內テニアン島	テニアン島、アギーガン島

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

テニアン警察官派出所ハ之ヲ廢止ス

◎南洋廳令第八號

南洋群島人頭稅規則中左ノ通改正ス

昭和八年五月十日

南洋廳長官　男爵　松田　正之

第三條、第四條第一項、第七條第四項、第八條第一項中「所轄支廳長」ヲ「所轄支廳長又ハ所轄支廳出張所長」ニ改ム

第四條第二項、第七條第一項中「支廳長ヲ「支廳長又ハ支廳出張所長」ニ改ム

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

訓　令

◎南洋廳訓令第十二號

支　廳

支廳出張所

南洋廳支廳出張所事務分掌規程左ノ通定ム

昭和八年五月十日

南洋廳長官　男爵　松田　正之

南洋廳支廳出張所事務分掌規程

第一條　支廳出張所ニ左ノ二係ヲ置ク

一　庶務係

二　警務係

第二條　庶務係ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一　機密及人事ニ關スル事項

二　官印ノ管守ニ關スル事項

三　文書ノ收受、發送ニ關スル事項

四　地方行政ニ關スル事項

五　敎育、宗敎及兵事ニ關スル事項

六　產業ニ關スル事項

七　土木及營繕ニ關スル事項

八　租稅ノ賦課徵收ニ關スル事項

九　會計ニ關スル事項

十　物品ノ出納及保管ニ關スル事項

十一　官有財產ニ關スル事項

十二　所內取締ニ關スル事項

十三　他係ノ主管ニ屬セサル事項

第三條　警務係ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一　警察官ノ配置及勤務替ニ關スル事項

二　警察ニ關スル事項

三　狩獵ニ關スル事項

四　遺失物、漂流物及埋藏物ニ關スル事項

五　衛生ニ關スル事項

六　港灣行政及檢疫ニ關スル事項

七　民籍及戶籍ニ關スル事項

第四條　各係ニ係主任ヲ置ク

第五條　係主任ハ出張所長ノ命ヲ承ケ係ノ事務ヲ掌理ス

第六條　出張所長ニ於テ必要ト認ムルトキハ支廳長ノ認可ヲ經テ臨時ニ事務ノ主管ヲ變更スルコトヲ得

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

告　示

◎外務省告示第七十二號

今般在本邦「ソヴィエト」社會主義共和國聯邦大使館ヨリ在本邦同國通商代表補佐官「イョシフ、ゲルシテイン」（Joseph Gershtein）ハ爾今在東京同通商代表部ノ發行スル一切ノ契約書、證書及其ノ他ノ商用書類ニ第一署名ヲ爲スノ權限ヲ與ヘラレタル旨通告アリタリ

昭和八年七月三十一日

外務大臣　伯爵　內田　康哉

◎文部省告示第二百八十號

靜岡縣田方郡三島町ニ設置セル共立三島家政女學校ヲ昭和八年七月ヨリ靜岡縣三島高等家政女學校ト改稱ス仆昭和八年七月二十九日認可セリ

昭和八年七月三十一日

文部大臣　鳩山　一郎

◎文部省告示第二百八十一號

左記國寶ノ所有者「東京府東京市本鄉區湯島切通町男爵岩崎久彌」ハ昭和八年六月二十日「東京府東京市本鄉區駒込上富士前町財團法人東洋文庫」ニ變更セリ

昭和八年七月三十一日

文部大臣　鳩山　一郎

指定告示	種類	品目	
昭和六年一月十九日文部省告示第九號	典籍	紙本墨書古文尙書	一卷
同	上	紙背ニ元秘抄アリ	
同	上	紙本墨書日本書紀 卷第二十二、第二十四	二卷
同	上	紙本墨書明惠上人歌集 貞治二年高信自筆ノ奧書アリ	一卷
昭和六年十二月廿日文部省告示第三百三十二號	同	上	紙本墨書毛詩 卷第六殘卷 紙背ニ治安元年讀訟ノ記アル兩部儀軌斷簡アリ	一卷
同	上	同	上	紙本墨書正義 卷第五 紙背ニ寬弘五年書寫ノ賢聖略問答卷第一アリ	一卷
同	上	同	上	紙本墨書春秋經傳集解 卷第十 保延五年清原賴業受訓點了ノ奧書アリ	一卷
同	上	同	上	紙本墨書本紀 卷第一、卷第六（夏本紀第一、秦本紀第五、高山寺本）秦本紀ニ天養二年書寫ノ奧書アリ	二卷

◎遞信省告示第三百八十九號

昭和六年八月遞信省告示第千六百六號外國宛價格表記書狀及積物ノ送達條件表中左ノ通改正ス

昭和八年七月三十一日

遞信大臣　南　弘

一「シリア」國ノ項第二欄「直接」ヲ「獨逸」ニ、第三欄「一、〇〇〇」ヲ「二、〇〇〇」ニ改ム

一土耳其國ノ項第二欄「直接」ヲ「獨逸」ニ改ム

◎遞信省告示第千七百四十號

昭和八年三遞信省告示第六百七十號ハ之ヲ廢止ス

昭和八年七月三十一日

遞信大臣　南　弘

◎遞信省告示第千七百四十一號

昭和八年八月一日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

昭和八年七月三十一日

遞信大臣　南　弘

〔參照〕

昭和八年三月二遞信省告示第六百七十號ハ當分七耳其國及シリア國宛價格表記書狀ハ西比利亞經由ニ依リ送達不能ノ件ナリ

名稱　位置

仙石原郵便局　神奈川縣足柄下郡仙石原村

◎遞信省告示第千七百四十二號

昭和八年三遞信省告示第六百七十號ハ之ヲ廢止ス

昭和八年七月三十一日

遞信大臣　南　弘

官報 1974 号

日）ノ次ニ「又「チチハル」ヨリ太黒河迄一週一回（土曜日）」ヲ加フ

昭和八年七月三十一日　遞信大臣　南　弘

（參照）

昭和六年十二月遞信省告示第二千四百九十號ハ外國ノ航空路ニ依ル外國郵便物ノ交附國等ノ件ナリ

◎遞信省告示第千七百四十三號

左記私設無線電信ノ施設者名義ヲ下記ノ通變更ヲ許可セリ

昭和八年七月三十一日　遞信大臣　南　弘

關係告示	施設者名	機器裝置場所	新施設者名
大正十五年七遞信省告示第千四百七十號	日魯漁業株式會社	總谷汽船株式會社	日魯漁業株式會社
昭和二年七月同第千六百七十三號	同神瑞丸	栗林商船株式會社	神瑞丸無線電信取扱所

◎遞信省告示第千七百四十四號

昭和八年七月十八日ヨリ左記電信取扱所ノ位置ヲ下記ノ通變更セリ

昭和八年七月三十一日　遞信大臣　南　弘

名稱	舊位置	新位置
神瑞丸無線電信取扱所	日魯漁業株式會社所屬汽船神瑞丸	栗林商船株式會社所屬汽船神瑞丸

◎遞信省告示第千七百四十五號

昭和八年七月十五日ヨリ左記電信取扱所（閉鎖中）ノ位置ヲ下記ノ通變更セリ

昭和八年七月三十一日　遞信大臣　南　弘

名稱	舊位置	新位置
神瑞丸無線電信取扱所	栗林商船株式會社所屬汽船神瑞丸	鴻谷汽船株式會社所屬汽船明石丸

◎遞信省告示第千七百四十六號

昭和八年七月十五日ヨリ左記電信取扱所（閉鎖中）ノ位置ヲ下記ノ通變更セリ

昭和八年七月三十一日　遞信大臣　南　弘

名稱	舊位置	新位置
神瑞丸無線電信取扱所	栗林商船株式會社所屬汽船神瑞丸	日魯漁業株式會社所屬汽船明石丸

◎遞信省告示第千七百四十七號

昭和八年四月二十六日ヨリ無線電報規則第二條ノ規定ニ依ル海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等左ノ如シ

昭和八年七月三十一日　遞信大臣　南　弘

種別	呼出符號	局名	呼出符號
海岸局			
局名	呼出符號	局名	呼出符號
パラオ	JRW	トラック	JRT
サイパン	JRV	ヤップ	JRZ
アンガウル	JRY	ポナペ	JRU
ヤルート	JRX		
船舶局			
局名	呼出符號		
瑞鳳丸無線電信取扱所	JNAB		
固定局			
局名	呼出符號	局名	呼出符號
パラオ	JRMW	トラック	JRT
サイパン	JPMW	ヤップ	JRZ
アンガウル	JRV	ポナペ	JRU
ヤルート	JRY	テニアン	JPA
	JRX		

託送發受所

發受所名	呼出符號	對手	發受電報ノ種別
デヴメイマルタクワ長明丸託送所（日本商事株式會社長明丸）	JASE	各海岸局及各船舶局	和文電報

（參照）

昭和六年十二月南洋廳告示第二千二百號ハ本號ト同件ナリ

◎南洋廳告示第十八號

昭和八年四月二十六日ヨリ無線電報規則第二條ノ規定ニ依ル海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等左ノ如シ

昭和六年十二月南洋廳告示第二十二號ハ之ヲ廢止ス

昭和八年五月六日

南洋廳長官　男爵　松田　正之

◎南洋廳告示第十八號

昭和八年四月二十六日ヨリ無線電報規則第二條ノ規定ニ依ル海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等左ノ如シ

昭和六年十二月南洋廳告示第二十二號ハ之ヲ廢止ス

昭和八年五月六日

南洋廳長官　男爵　松田　正之

◎南洋廳告示第十九號

パラオ支廳管內ニ於テ本年ニ限リ大正五年八臨南防告示第二號ノ制限ニ拘ラス自五月十日至六月三十日期間蝶貝ノ採捕ヲ爲スコトヲ得

昭和八年五月六日

南洋廳長官　男爵　松田　正之

◎南洋廳告示第二十號

大正十四年南洋廳告示第二號中「ヤップ島オカオ管區ムルロ村」ノ次ニ「トラック諸島夏島サブン村」ヲ加フ

昭和八年五月十二日

南洋廳長官　男爵　松田　正之

◎南洋廳告示第十七號

無線電信法第二條ニ依リ昭和八年四月二十六日ヨリ左記私設無線電信施設ヲ許可セリ

昭和八年五月六日

南洋廳長官　男爵　松田　正之

一　施設者名　日本商事株式會社

二　施設ノ目的　無線電信法第二條第一號乃至第三號ニ依リ航行ノ安全、海運事業及電報送受ニ使用

三　機器裝置場所　帆船長明丸（デヴメイマル）

四　呼出符號　JASE

五　通常通達距離　可聽持續電波　晝間三百「キロメートル」

持續電波　晝間二百「キロメートル」

東京無線局空管式

六　裝置方式　二百五十「ワット」

七　空中線電力

八　使用周波數（波長）

可聽持續電波　三百七十五「キロサイクル」（八〇〇「メートル」）四百十「キロサイクル」（七三〇「メートル」）、四百二十五「キロサイクル」（七〇五「メートル」）、五百「キロサイクル」（六〇〇「メートル」）

持續電波　百二十五「キロサイクル」（二千四百「メートル」）、百三十六「キロサイクル」（二千二百「メートル」）、百四十三「キロサイクル」（二千百「メートル」）

九　通信執務時間　不定

◎南洋廳告示第十八號

昭和八年四月二十六日ヨリ無線電報規則第二條ノ規定ニ依ル海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等左ノ如シ

昭和六年十二月南洋廳告示第二十二號ハ之ヲ廢止ス

昭和八年五月六日

南洋廳長官　男爵　松田　正之

◎南洋廳告示第十九號

パラオ支廳管內ニ於テ本年ニ限リ大正五年八臨南防告示第二號ノ制限ニ拘ラス自五月十日至六月三十日期間蝶貝ノ採捕ヲ爲スコトヲ得

昭和八年五月六日

南洋廳長官　男爵　松田　正之

◎南洋廳告示第二十號

大正十四年南洋廳告示第二號中「ヤップ島オカオ管區ムルロ村」ノ次ニ「トラック諸島夏島サブン村」ヲ加フ

昭和八年五月十二日

南洋廳長官　男爵　松田　正之

昭和八年度第二豫備金支出

朝鮮總督府特別會計昭和八年度第二豫備金支出

航路標識巡視船火災復舊及新營費　四七、〇〇〇圓

本年四月航路標識巡視船櫻井丸カ朝鮮東海岸紅島燈臺沖合ニ碇泊中發火シ燒失シタルヲ以テ急速復舊ヲ要スルモノトス

日月ヲ要シ航路標識維持上支障アル爲代船ヲ購入シ且ツ無線電信ノ設備ヲ爲スノ必要アリトカ經費ノ豫算外支出ヲ要シ前記金額ヲ經タリ

朝鮮總督府特別會計第二豫備金ヨリ支出ノ儀勅裁ヲ經タリ

昭和八年七月三十一日　大藏大臣　高橋　是清

正誤

本月十七日文部省告示第二百六十八號中「一題目及講師ノ部木全善吾ノ上「山口高等商業學校講師」ハ「山口高等商業學校教授ノ誤

文部書記官

敍任及辭令

◎昭和八年七月二十八日

敍從七位	岡　正	敍正六位	秋山　爲夫
◎昭和八年七月二十九日		敍從五位	從七位勳七等　安武　俊三
敍從七位	襄地　清二	敍正七位	高野善之助
敍從七位	佐藤　要治	敍從七位	宗方　喬
敍從七位	青山治三郎		
敍從七位	望木　喜市		
◎昭和八年七月二十九日			

（各通）

朝鮮總督府法院判官正五位勳四等　上田　貞藏

陞敍高等二等

任陸軍技師　陸軍技手正七位勳六等　田中　壽

敍高等官六等

裁判所書記從七位勳七等　安武　俊三

任典獄補

敍高等官六等

農林屬陸軍騎兵軍曹　高野善之助

任農林理事官

敍高等官七等

通信書記從六位勳五等　渡部　敏

任通信事務官

敍高等官六等

朝鮮總督府道屬勳八等　竹內貫一郎

任朝鮮總督府道理事官

敍高等官七等

地方事務官正六位　內藤　寬一

任長野縣書記官

敍高等官四等

內務屬　塩原　有

任地方事務官

敍高等官七等

香川縣師範學校教諭兼香川縣師範學校訓導香川縣師範學校舍監　坂田　勳

師範學校教諭ニ任ス

高等官七等ヲ以テ待遇セラル

群馬縣立前林高等女學校教諭　齋藤　花枝

公立高等女學校教諭ニ任ス

高等官七等ヲ以テ待遇セラル

臺灣總督府法院判官　鈴木　英男

勅任官ヲ以テ待遇セラル

農林理事官　岡　正

鐵道局副參事　襄地　清二

同　佐藤　要治

同　青山治三郎

朝鮮總督府遞信副事務官　森　吉麿

長野縣書記官　古賀　精一

依願免本官（以上錄二內閣）

局及託送發受所名等中「神瑞丸託送」ノ項ヲ左ノ通改ム

昭和八年七月三十一日　遞信大臣　南　弘

發受所名	呼出符號	對手電信官署	發受電報ノ種別
神瑞丸託送（栗林商船株式會社神瑞丸）	JPYB	各海岸局及各船舶局	和文電報

◎鐵道省告示第三百四十九號

昭和五年三月鐵道省告示第六十八號連帶運輸ヲ爲ス鐵道、軌道、航路及自動車竝連帶運輸ノ範圍第二條別表中左ノ軌道線トノ旅客、手荷物、小荷物、附隨小荷物及貨物ノ連帶運輸ハ昭和八年八月一日ヨリ當分ノ間之ヲ停止ス

昭和八年七月三十一日　鐵道大臣　三土　忠造

（56）磐城海岸軌道株式會社線

◎臺灣總督府告示第七十二號

蒸留取締規則ニ依リ臺北州七星郡汐止街茄苳脚山一五三ノ二、田一七二ノ二、田一七二ノ三各番地ノ面積七分八厘四毛ニ當府輸移入甘藷苗圃ヲ設置ス

昭和二年告示第四十八號ニ依ル臺北州七星郡汐止街茄苳脚田一五二ノ二、田一七〇、田一七〇ノ一、田一七二、田一七二ノ一各番地ノ面積九分六厘三毛五絲ノ當府輸移入甘藷苗圃ハ之ヲ廢止ス

大正八年告示第百八十八號ニ依ル甘藷栽植禁止區域中樟樹灣一圓ノ禁止ヲ解除ス

昭和八年五月十七日

臺灣總督　中川　健藏

◎臺灣總督府告示第七十四號

「ブラジル」合衆國ニ住所ヲ有スル外國人又ハ外國法人ニ對シテハ「ブラジル」合衆國ニ於テ設置セル欠缺點ノ位置ノ件ナリ

臺灣總督府交通局基隆海事出張所

基　隆　市

臺灣總督府交通局高雄海事出張所

高　雄　市

◎臺灣總督府告示第七十八號

英國政府ト取極ヲ結ビタル帝國旅客汽船檢查證明ニ關スル件左ノ通相定ム

昭和八年五月二十一日

臺灣總督　中川　健藏

英國政府ト取極ヲ結ビタル帝國旅客汽船檢查證明ニ關シテハ明治四十二年遞信省告示第千百六十二號ニ依ル但シ同告示中明治四十二年遞信省告示第千百六十二號トアルハ昭和八年臺灣總督府告示第七十八號トス

◎臺灣總督府告示第七十九號

日米間船舶檢查互認ニ付注意ノ件ニ關シテハ明治三十九年遞信省告示第五百二十三號ニ依ル

昭和八年五月二十一日

臺灣總督　中川　健藏

◎臺灣總督府告示第八十號

帝國政府ノ發給スル船舶檢查證書ヲ佛蘭西國政府ニ於テ承認シテハ大正十四年遞信省告示第千七百九十四號ニ依ル但シ同告示中大正十四年十二月遞信省令第八十六號トアルハ昭和八年府令第七十八號トス

昭和八年五月二十一日

臺灣總督　中川　健藏

◎南洋廳告示第十五號

大正十四年南洋廳告示第二號中「ボナペ島ナット村コロニー」ノ次ニ「ヤップ島オカオ管區ムルロ村」ヲ加フ

昭和八年五月三日

南洋廳長官　男爵　松田　正之

（參照）

大正十四年二月南洋廳告示第二號ハ南洋廳ニ於テ設置セル欠缺點ノ位置ノ件ナリ

官報　第一九七四號　昭和八年七月三十一日　月曜日

正六位　秋山　爲夫

特旨ヲ以テ位一級被進

臨時帝室編修局御用掛　本多辰次郎

年俸三千五百圓下賜

從四位勳四等　本多辰次郎

依願臨時帝室編修局御用掛被免（以上詮敍局）

（宮内省）

外務事務官　御厨　信市

亞細亞局第三課勤務ヲ命ス（以上詮敍外務省）

陸軍砲兵大尉　伊藤　章

陸軍士官學校附被仰付（以上詮敍陸軍省）

陸軍省軍務局課員兼陸軍大學校兵學教官陸軍歩兵中佐　村上　啓作

（各通）

陸軍省軍務局課員陸軍工兵中佐　林　極三郎

陸軍省副官兼陸軍技術本部附陸軍歩兵少佐　川口　清健

（各通）

陸軍騎兵中佐　上原　猛雄

陸軍砲兵少尉　細島　嘉平

依願豫備役被仰付

陸軍歩兵少佐　小澤　秀松

同　藤間登理策

陸軍砲兵少佐　岩崎　庄藏

陸軍憲兵大尉　武藤喜一郎

陸軍歩兵大尉　花田　重雄

同　中山健治郎

陸軍工兵大尉　廣瀬半兵衛

陸軍憲兵少尉　村山　半藏

陸軍歩兵少尉　瀧寄　萬作

同　小野寺武志

同　大山　蓊

同　八木吉之助

同　田口　敬之

同　冨永　金平

同　有内　興一

同　高森丈四郎

同　山根　義熊

同　王利　小坂　卓爾

陸軍砲兵少尉　高橋　利平

同　森田亀太郎

同　井上喜平次

陸軍工兵少尉　石塚　義郎

陸軍三等獸醫　榊原伊四郎

豫備役被仰付

陸軍技師　田中　譲

八級俸下賜

補電信第一聯隊附（以上詮敍同）

陸軍機關大尉　相宗　邦造

吳鎭守府附被仰付

吳海兵團分隊長兼教官（以上詮敍海軍省）

海軍機關大尉　谷本　政一

吳海兵團分隊長兼分隊長海軍大尉　岡村於蒐彦

横須賀鎭守府附被仰付（以上詮敍同）

松山刑務所長典獄　和田　岩雄

金澤刑務所文官普通懲戒委員長ヲ命ス

典獄　齋藤　弘

五級俸下賜

滋賀刑務所長典獄　末光　柴平

補長野刑務所長

長野刑務所文官普通懲戒委員長ヲ命ス

典獄　千葉　貢

補網走刑務所長

網走刑務所文官普通懲戒委員長ヲ命ス

同　神本　直助

補松山刑務所長

七級俸下賜

松山刑務所文官普通懲戒委員長ヲ命ス

同　大場　正雄

補秋田刑務所長

七級俸下賜

秋田刑務所文官普通懲戒委員長ヲ命ス

同　松岡武四郎

補滋賀刑務所長

八級俸下賜

滋賀刑務所文官普通懲戒委員長ヲ命ス

（各通）

濱松刑務支所長典獄補　奥村　蝉

補鳥取刑務支所長

典獄補（鹿岡）　高橋松之助

巢鴨刑務所勤務ヲ命ス

釧路刑務所長典獄補　雨村　信七

補北區刑務支所長

典獄補　馬場　治作

補和歌山刑務支所長

七級俸下賜

同　山本　作藏

七級俸下賜

大阪刑務所勤務ヲ命ス

同　宮古　友次

補樺太刑務支所長

七級俸下賜

同　香椎豊次郎

補釧路刑務所長

七級俸下賜

釧路刑務所文官普通懲戒委員長ヲ命ス

和歌山刑務支所長典獄補　荒卷　正修

免本職

大阪刑務所勤務ヲ命ス

典獄補（廣島）　河合藤太郎

補富山刑務支所長

同　高野善之助

八級俸下賜

畜産局勤務ヲ命ス（以上詮敍農林省）

特許局技師　澤井　秀夫

特許局審査官ヲ命ス（以上詮敍商工省）

（各通）

鐵道局副參事　裏地　清二

同　佐藤　要治

九級俸下賜

名古屋鐵道局勤務ヲ命ス

同　水谷　久吉

五級俸當分千八百五拾圓下賜

同　宇治田種雄

八級俸當分千四百五拾圓下賜

（各通）

鐵道局副參事　裏地　清二

同　佐藤　要治

九級俸下賜

名古屋鐵道局勤務ヲ命ス

同　青山治三郎

七級俸下賜

門司鐵道局勤務ヲ命ス

同　望木　喜市

九級俸下賜

東京鐵道局勤務ヲ命ス（以上詮敍鐵道省）

同　望木　喜市

文官分限令第十一條第一項第四號ニ依リ休職ヲ命ス（以上詮敍同）

公立中學校教諭　諏訪德太郎

年功加俸年額貳百拾六圓下賜

公立高等女學校教諭　今井　正視

年功加俸年額百四拾四圓下賜（以上詮敍京都府）

公立高等女學校教諭　島津　愛三

七級俸當分千五百下賜（以上詮敍神奈川縣）

地方農林主事　向山　朝知

九級俸下賜（以上詮敍山梨縣）

地方農林主事　片桐敏太郎

十級俸下賜（以上詮敍岩手縣）

公立高等女學校教諭　平野　キヨ

八級俸當分千參百下賜

年功加俸年額百拾貳圓下賜

公立實業學校教諭兼公立實業學校舍監　雫石　隆孝

八級俸當分千四百貳拾圓下賜

舍監加俸年額六拾圓下賜（以上詮敍同）

公立高等女學校教諭　岡田彦五郎

四級俸當分二千下賜

同　水谷　久吉

五級俸當分千八百五拾圓下賜

同　宇治田種雄

八級俸當分千四百五拾圓下賜

公立實業學校教諭　藤本　俊夫

七級俸當分千五百拾圓（以上詮敍和歌山縣）

公立高等女學校教諭　井淵　英

年功加俸年額百九拾貳圓下賜（以上詮敍愛媛縣）

正　誤

本月十二日本欄五九一頁四段　山北鐵雄ハ山北鐵雄ノ報告誤

地方事務官（長崎縣）

本月二十一日本欄五六七頁三段　大脇泰次ノ報告誤

香川縣書記官

彙報

○判決

◉行政裁判所判決　行政裁判所ハ原告合名會社松島社團被告名古屋稅務監督局長間ノ昭和六年第六六號所得金額不當決定取消ノ訴ニ付本月二十日左ノ理由ノ判決ヲ爲シタリ（行政裁判所）

判決理由

（前略）原告會社ニ於テ昭和二年一月十五日元社員松島藻ニ對シ持分ノ拂戻トシテ其ノ拂資金額ト同額ノ金二萬九千二百圓ヲ給付スル爲メ記帳價格金二萬九千二百圓時價金三萬七千四百五十五圓ノ會社所有ノ土地二百三十五筆ヲ出捐シタルコトハ當事者間爭ナキ所ニシテ右土地ノ記帳價格ニ對スル時價ノ超過額金八千二百五十五圓ハ原告會社ノ計算ニ表現セラレサル祕密積立金ニ屬スルモノト認ムヘキカ故ニ該金額ハ之ヲ原告會社カ右持分拂戻ヲ爲シタル係爭事業年度ノ益金ニ計上スルヲ當然トス（下略）

○司法

◉死刑執行　福島縣鹽屋郡久之濱町　大宇未續字新屋敷二十二番地新妻眞弘ハ強盜殺人強盜殺人未遂住居侵入ノ罪ニ付本年二月六日廣島控訴院ニ於テ死刑ノ宣告ヲ受ケ確定シタル處本月二十一日執行セラレタリ（司法省）

○警察

◉豫約出版届出　豫約出版法ニ依リ本月二十六日警視廳（豫約出版ヲ届出テタル者左ノ如シ（警視廳）

題號　明解闘式圍碁大躾典

著作者　鈴木喬次郎

發行者　小川榮松

發行所　東京市神田區錦町一丁目十九番地誠文堂

昭和八年八月五日

◉豫約出版發行　昨七年十一月十五日淺野松次良ヨリ警視廳ヘ届出テタル「第三十七版日本紳士錄」ノ豫約出版ハ之ヲ履行シタル旨届出テタリ（警視廳）

○學事

◉學位授與　東北帝國大學ニ於テ本月十九日宮城縣士麥松藤龍雄、佐賀縣中山巖太郎、同二十五日宮城縣近江文男ニ醫學博士、石川縣八田四郎次、滋賀縣池田正二ニ工學博士ノ學位ヲ授與セリ（文部省）

◉大學院入學　北海道帝國大學ニ於テ本月二十一日附坂本雅夫ニ熱原動機工學研究ノタメ大學院入學ヲ許可セリ（文部省）

◉學士試驗合格者　東京帝國大學法學部ニ於テ去月三十日附學士試驗ニ合格セシ者ノ氏名左ノ如シ（文部省）

法律學科

石原　敏夫　鵜飼　健吉　大島　五郎

小牧　德生　岡崎　雄夫　志自岐貫一

須田　諄雄　杉山　欣平　關口　重俊

田中　明男　田中　實　千葉康四郎

津崎　道夫　土屋　忠一　恒石　幸也

手塚　直也　寺川　敏明　羽田　達

深川　貞雄　顯良　恒　藤原　潔

藤井　弘　安井勝太郎　山口　治男

吉野　元雄　笠　熊夫　若野　透

政治學科

伊藤日出雄　岩崎　久雄　後藤　一郎

佐久　洋　佐藤啓之助　中島　良治

細野　尚彦　茂木　亮

◉學生卒業　長崎醫科大學ニ於テ本月七日沈良ニ同二十四日枡田英一郎ニ孰モ卒業證書ヲ授與セリ（文部省）

○産業

◉汽船「トロール」漁業　汽船「トロール」漁業取締規則ニ依リ本月二十一日左ノ通汽船「トローラル」漁業ヲ許可セリ（農林省）

制限又ハ條件

(一)朝鮮總督府、臺灣總督府及關東廳ノ定ムル汽船「トローラル」漁業禁止區域ハ之ヲ遵守スヘシ　同上

(二)汽船「トロール」漁業監視ノ爲メ吏員ノ乘組ヲ命シタルトキハ之ヲ拒ムコトヲ得ス　同上

許可番號	住所	氏名又ハ名稱	處分ノ月日	頁段
第一二五號	兵庫縣神戸市湊東區古湊通四丁目二十五番屋敷	寶永丸	八年三月一六	三、一〇
第一二六號	同上	千早丸	同上	同上
第一二七號	同上	東海丸	同上	同上
第一二八號	同上	第二漁港丸	同上	同上
第一二九號	同上	長崎漁港丸	同上	同上
第一三〇號	同上	揚港丸	同上	同上
第一三一號	同上	第一漁港丸	同上	同上
第一三二號	同上	第二揚港丸	同上	同上
第一三三號	同上	第三揚港丸	同上	同上
第一三四號	同上	第四揚港丸	同上	同上
第一三五號	同上	第五揚港丸	同上	同上
第一三六號	同上	第六揚港丸	同上	同上

許可期間　昭和八年七月二十一日ヨリ起算シ十箇年　同上

◉鑛業事項　鑛業法ニ依リ處分シタルモノ左ノ如シ（商工省）

試掘願不許可

出願地	鑛種	面積	出願人住所氏名	處分ノ月日	頁段
群馬縣勢多郡富士見村、宮城村	金、銀、銅、硫化鑛	二五、〇〇〇坪	滋賀縣阪田郡大莊村大字田村五〇八　中辻　源太郎	八年三月一六	三、一三
山梨縣南巨摩郡硯島村	金、銀	五七〇、七二〇	大阪市西成區東四條二丁目二十二番地　岡田　定吉	同上	三、一七
同縣西八代郡古關村	金、銀、銅、重石	七〇五、七〇〇	甲府市錦町十八番地　內田　修照	同上	三、一七
事由　山梨縣試掘鑛登錄第九〇九號金、銀、銅重石鑛試掘鑛區ト全部重複ニ付不許可					
事由　鑛業ノ價値ナシト認ムルニ付不許可					
山梨縣南巨摩郡硯島村	金、銀	五七〇、七二〇	大阪市西成區東四條二丁目二十二番地　岡田　定吉	同上	三、一七
同縣西八代郡古關村	金、銀、銅、重石	七〇五、七〇〇	甲府市錦町十八番地　內田　修照	同上	三、一七
事由　山梨縣試掘鑛登錄第九〇九號金、銀、銅重石鑛試掘鑛區ト全部重複ニ付不許可					
岩手縣岩手郡松尾村地內	硫黃、硫化鐵	八四六、五〇〇	岩手縣岩手郡平館村平館第二六地割一一番地ノ一　猿川　源助	八年三月一六	二、二八
事由　岩手縣試掘鑛登錄第四六三四號及同第四七四三號各硫黃、硫化鐵鑛試掘鑛區ト重複シ該重複部分竝ニ成規ノ間隔地ヲ除去スルトキハ幾地ナキニ付不許可					
秋田縣仙北郡白岩村地內	金、銀、銅、亞鉛鑛	六二八、〇〇〇	札幌市南五條西十三丁目九八番地　原　經豪　外一人	同上	三、一〇
事由　秋田縣試掘鑛登錄第一〇一六七號金、銀、銅、鉛、亞鉛鑛試掘鑛區ト全部重複スルニ付不許可					
山形縣最上郡東小國村外一郡一村地內	金、銀、銅	一〇〇〇、〇〇〇	東京市日本橋區通三丁目八番地一　成瀨　清	同上	三、一三
事由　成規ノ面積ヲ超過スルニ付不許可					
同縣南置賜郡山上村地內	硫黃	五〇二、七〇〇	橫濱市東神奈川町十五番地　餅田　鎭助	同上	三、一七
事由　山形縣試掘鑛登錄第五一一六號硫黃試掘鑛區ト全部重複スルニ付不許可					
宮城縣栗駒生郡飯野川町外一村地內	金、銀	三四五、三〇〇	仙臺市東七番丁一〇三番地　盛一	同上	三、一五
事由　宮城縣試掘鑛登錄第二一四四號金、銀鑛試掘鑛區ト全部重複スルニ付不許可					
福島縣北會津郡湊村外一郡一村地內	金、銀、銅	二三一、一〇〇	東京市小石川區雜司ヶ谷町九十二番地　伊藤　晴　外一人	同上	三、一〇
事由　福島縣試掘鑛登錄第五五二八號試掘鑛區ト全部重複スルニ付不許可					
兵庫縣城崎郡五荘村	金、銀、銅	七二四、一八〇	神戸市神戸區北長狹通六丁目　吉治　田子	同上	二、二三
事由　兵庫縣試掘鑛登錄第二九五六號金、銀、銅鑛試掘鑛區ニ全部重複スルニ付不許可					

許可 1974 号 官報

第1974号　本文

每一人二圓　萩原留雄、松本弘之助、柳澤電機店、岩瀬寛平、河口末太郎、横山孝男
每一人一圓　安井クメ、神谷浩三郎、竹内覺三、鈴木政吉、狩野鶴吉、川上辰夫、會田勇太郎、高橋清太郎、吉田萬次郎、高野好三、信夫ヶ山保護會、大野淨賀、細川直人、杉森松五郎、山本鐵三郎、印南長吉、松島翁次郎、木內正雄、林仲次郎、早坂清八、寺田大助、小野清三郎、松村利作、西口誠一、田所初太郎、加藤志助、古川由太郎、堀口保治、川島直吉、齋藤德、同信一、多田基四郎、中西與平、鈴木威一、同和太郎、酒井辰治、赤羽孝雄、船田順吉、同日亘、古屋安二郎、藤浪金藏、佐藤德衛、月岡與五助、鈴木鐵之助、早坂清吉、今井幸平、池田末吉、安部平次、長六郎、羽澤裕治、瀬崎源七、渡邊象光、上村多太郎、井上勇、石渡君吉、田村彙吉、倉田與太郎、金澤留吉、佐藤貫、奥田喜好、中澤庄次郎、松本菊治、高橋屋漆店、金澤辰五郎、大野金太郎、小林常次郎、大竹寅吉、笹本嘉一、山本源藏、川上直太郎、關根卯作、香取林藏、小泉源太郎、金澤辰之助、阿久津一男、小管喜作、渡邊キヨ、木原與助、吉田友次郎、鹿島落吉、池田又吉、木橋勇三、田村虎司、萩彦十郎、荒井タキ、千ヶ崎松五郎、山下市太郎、杉本信太郎、坂上淳二、岩城孝志郎、伊藤ヒデ、和氣喜一、遠野御衞一郎、平尾春太郎、稻荷場龜吉、佐野誠、清川秋太郎、箕輪ウメ、池ノ内輝吉、堀江喜代松、鶴見來藏、龜谷龜治、田中清太郎、町田與作、寺田ハツ、小野田秀吉、菅原由太郎、松澤きく、石橋清吉、木間佐次郎、間橋長太郎、西岡松次郎、高田金次郎、中村源三郎、柳川新平、神谷喜一郎、大谷てう、植竹籐次、岸田修、横山又四郎、土雄精米所、佐藤武一、馬場卯之吉、藤原藤治、南雲心吉、登丸峯次郎、小林カネ、諸野儀、香取吉藏、山崎三子、藤平辰次、横田孝次郎、金久保政吉、武藤武、鈴木ヒ、山本武雄、横山孝男
○箇末廣味噌店　四箇紺谷小三郎　四箇田口光次郎　三箇市野健一　三箇小倉豪太郎

同　同　一〇四　一・五〇　北豐島郡瀧野川町田端新町一丁目下田端踏會　柳瀨　正彦

同一六　同　内譯

同一七　慰問袋　五三〇通　東京市京橋區銀座西五ノ　篠井　和衞
同　同　四　泰明尋常小學校代表
同　慰問袋　二箇　北豐島郡王子町王子第二　石山　雄代
同一八　書籍　六〇冊　尋常小學校五年有志代表
同　慰問袋　六〇箇　豐多摩郡中野町城山　佐藤　助治
同一九　同　七六八　一、〇〇〇・〇〇　北多摩郡府中町明星中學校職員生徒代表　兒玉　九十
同　同　一三一　一〇・〇〇　同廻町區富士見町六ノ一　職員生徒　生徒
同　同　一三一　一　同本郷區横山町二ノ一　姓名不詳　不詳
同　同　一三一　一〇四　東京市牛込區原町七七　同　同
同　同　一三一　八五・〇〇　同芝區三田四國町二番地私立三田高等女學校生徒代表校長　同　同
同　同　一三一　一　同豐多摩郡落合町五七七　同　同
同　同　一三一　七・〇〇　同中野町本町通三ノ三三　同　同
同　同　一三一　一　同淀橋區角筈一丁目　同　同
同二〇　慰問文　一　佐原郡世田ヶ谷町　優等尋常高等小學校　同　同
同　慰問嚢　二　同

同二一　慰問袋　五・〇〇　豐多摩郡中野町本町通三ノ三四　小澤　綠江
同　同　一　（住所不明）　小河　千鶴子
同二三　同　一五　東京市四谷區左門町八一　姓名不詳　同　同
同　同　二一〇　豐多摩郡代々幡町代々木八〇八　中川　幸薇
同　タオル　一〇〇　同　同　岩崎　類彌
同二五　便箋　一〇〇　同　同
同　封筒　一〇〇　同　同
同　鹿紙　一〇〇　同　同
同　ドロップ　一〇〇　同　同
同　氷砂糖　一〇〇　同　同

同　慰問袋　三箇　一六・五〇　豐多摩郡澁谷町田每一東京市財務局經理課技術試驗所所員　斯波　陽子
同　内譯
同二六　慰問袋　一箇　五・〇〇　豐多摩郡中野町本町通三ノ三四　小澤　綠江
同　同　一　（住所不明）　小河　千鶴子
同二三　同　一五　東京市四谷區左門町八一　姓名不詳　幸薇
同　同　二一〇　豐多摩郡代々幡町代々木八〇八　中川　類彌
同二五　封筒　一〇〇　東京市小石川區曙町一六　斯波　陽子
同　鹿紙　一〇〇　同　同
同　ドロップ　一〇〇　同　同
同　氷砂糖　一〇〇　同　同
同二六　慰問袋　一箇　一四・〇〇　東京市四谷區愛住町四七　高二ノ四組
同三〇　雜誌　二六部　一四・〇〇　同本郷區駒込坂下町四八大日本雄辯會講談社代表　社長　井上　龜六
同　雜誌　八〇〇　四〇〇・〇〇　同　同　野間　清治
同　慰問袋　一〇〇箇　六〇・〇〇　荏原郡目黒町上目黒二九八　田中　泰佐久
同一〇、一　同　三九〇　一九五・〇〇　東京市麹町區富士見町二ノ三五私立佛英和高等女學校生徒代表校長　フロランチヌ・シヤルパンチエ
同　同　三　四〇一　同京橋區銀座西六ノ四帝國在鄉軍人會京橋區分會第三班代表　岡田　重藏
同　同　四〇一　一〇八　同芝區三田四國町二東京高等女學校代表校長　棚橋　絢子
同　同　四〇一　六〇・〇〇　同車町六〇高輪商業學校生徒有志代表校長　塚原　秀峯
同　同　四〇一　三一・〇〇　同牛込區辨天町九私立牛込高等女學校職員生徒代表校長　臼井　マサ
同　同　四三　一五・〇五　同淺草區南元町八九淺草實科高等女學校生徒代表校長　杉田　廣吉
同　同　一一一　一一一・〇〇　同澁谷區常磐松町　同澁谷尋常高等小學校　高二有志
同　同　一一一　一　同荏原區下神明町杜松尋常高等小學校　波多野　太郎
同　同　一三一　六〇・〇〇　同廻町區富士見町六ノ一　宮崎　圭子
同　同　一三一　一　同本郷區横山町二ノ一　青木　あさ子
同　同　一三一　一〇四　同芝區三田四國町私立三田高等女學校生徒代表校長　鈴木　誠一
同　同　一三一　八五・〇〇　同豐島區巢鴨五丁目文華高等女學校生徒代表校長　岩淵　醫
同　同　一三一　一　同淀橋區角筈一丁目　同　同
同　ハンカチーフ　二、〇〇〇　枚　六六・〇〇　同淀橋區角筈一ノ七〇二士族廻町高等女學校代表校長　同　同

同　梅干　一樽　六・〇〇　同世田谷區代田大原一、二二七　内藤　シン
同　唐辛子　一包　同本郷區駒込曙町三五歸秋高等女學校、同寛柔女學校生徒有志代表校長　秋間　タメ
同四　慰問文　五九九通　横濱市中區高根町四ノ二一　人類愛善會横濱支部代表　同　同
同　慰問袋　六箇　四〇・〇〇
同五　同　一冊　同淀橋區下落合町七三五　同　同
同　書籍　一〇通　同翁町區上六番町六ノ一　高等女學校代表　田中　德義
同　同　九三〇　同牛込區天神町五三番地　佐藤文助、吉田愛子、鈴木亀三郎、草津秀吉、神山與四郎、松尾銀一、山口ゑ、渡邊德三郎、神貞夫、寺田茂七、小林龍次郎、中川イネ子、遠藤源四郎、矢島要次郎、大島常太郎、鎧塚力次郎、阿部勇美、植村常吉、本藤林次郎、篠葉二、増田松藏、東郷久保正、松村信吉、清水富士太郎、小山遊一郎、愚田金次郎、五十嵐仙藏、前原藤吉、森貫、松村延太郎、大熊美壽、島田末吉
同　同　二〇　同　三〇・〇〇　同世田谷區代田六ノ一二〇三　吉田　ふま
同　慰問状　一一三　通　横濱市中區元町五ノ二〇三　元町青年會
同　慰問袋　六箇　四〇・〇〇　同本郷區駒込曙町三五歸秋高等女學校、同寛柔女學校生徒有志代表校長　秋間　タメ
同三　同　八〇　同　鎌倉郡鎌倉町雪之下　同　同
同　慰問袋　六箇　四〇・〇〇　横濱市中區高根町四ノ二一　人類愛善會横濱支部代表　同　同
同一九　書籍　一冊　同西戸部町山王山六九七　同淀橋區下落合町七三五　同　同
同　慰問文　四九通　同西戸部町山王山六九七　高座郡上溝村上溝尋常高等小學校代表　青木　峰次郎
同　同　九九通　同翁町區上六番町六ノ一〇　横濱市中區元町五ノ二〇　杉崎　正義
同二六　慰問袋　二五箇　三〇・〇〇　同牛込區天神町五三番地　佐藤文助、吉田愛子、鈴木亀三郎、草津秀吉、神山與四郎、松尾銀一、山口ゑ、渡邊德三郎、神貞夫、寺田茂七、小林龍次郎、中川イネ子、遠藤源四郎、矢島要次郎、大島常太郎、鎧塚力次郎、阿部勇美、植村常吉、本藤林次郎、篠葉二、増田松藏、東郷久保正、松村信吉、清水富士太郎、小山遊一郎、愚田金次郎、五十嵐仙藏、前原藤吉、森貫、松村延太郎、大熊美壽、島田末吉　同　同　三〇・〇〇　同小石川區小日向水道町三ノ八七　小石川高等女學校　岩佐　ゑい
同二七　書籍　一冊　同西戸部町山王山六九七　同　同
同　慰問袋　一箇　一・五〇　北豐島郡王子町王子第二　石山　雄代
同　雜誌　六〇冊　三〇・〇〇　豐多摩郡中野町城山　佐藤　助治
同　慰問袋　一箇　一・五〇　北豐島郡王子町王子第二　石山　雄代
同　雜誌　六〇冊　三〇・〇〇　豐多摩郡中野町城山　佐藤　助治
同二八　慰問袋　一箇　一・五〇　北豐島郡王子町王子第二　石山　雄代
同　雜誌　六〇冊　三〇・〇〇　豐多摩郡中野町城山　佐藤　助治
同二九　慰問袋　一箇　一・五〇　北豐島郡王子町王子第二　石山　雄代
同　雜誌　六〇冊　三〇・〇〇　豐多摩郡中野町城山　佐藤　助治
同三〇　慰問袋　一箇　一・五〇　北豐島郡王子町王子第二　石山　雄代
同　雜誌　六〇冊　三〇・〇〇　豐多摩郡中野町城山　佐藤　助治
同

第1974号 本文

同　二六　慰問文　一通　——　犬上郡南青柳村甘呂　織田　信太郎
同　三〇　慰問袋　三三個　一六六・〇〇　滋賀郡八幡町八幡高等女學校生徒有志代表　高橋　亮次
同　同　同　五〇　一三二・〇〇　滋賀郡雄琴町苗鹿五一八類　前田　秀子
同　同　同　五〇　一三二・〇〇　愛善新聞社苗鹿支部代表　河合　市松
九、一二　慰問袋　三〇〇　一二五・〇〇　宇智郡五條町日本赤十字社奈良支部五條町分區代表、分區長　堀江　九右衛門
九、一三　慰問袋　廣島縣　五〇　一二五・〇〇　宇治山田市常盤町四九七　田ヶ原喜三郎
九、一三　慰問袋　三重縣　五〇　一二五・〇〇　廣島市擁町四丁目吉村幸一方帝國在鄉軍人會廣島市第十四分會代表分會長陸軍歩兵中尉從七位　吉村　幸一
同　一五　同　島根縣　二〇　一一〇・〇〇　尾道市十四日町　山本　醫院
九、二〇　慰問袋　德島縣　九一　三〇・三〇　能美郡字賀莊村山部大本瑞祥會能美聯合會代表　高木　次三郎
九、一八　慰問袋　二九四　一〇〇・〇〇　板野郡板西町　帝國在鄉軍人會板西町分會
同　二三　眞綿　包　一三・〇〇　那賀郡富岡町　鶴田　勘久保　數憲
同　二六　慰問袋　二〇〇個　一〇〇・〇〇　德島市愛國婦人會德島縣支部代表、支部長　落合　信子
一〇、四　慰問袋　愛媛縣　一　三・三〇　宇和島市北新町　大津　喜子
九、二五　慰問袋　福岡縣　六〇　四二・〇〇　鞍手郡木屋瀨町木屋瀨町主婦會
內譯
每一人三個　盛田町支部、玻璃盛町支部、新町支部、本町支部、中町支部、下町支部、深田支部、山浦支部
金剛支部、大正區支部、浪花支部、時雨一郎
九個宛田支部　五個新地町支部　五個野面支部　五個田ノ口支部
一〇、五　同　宮崎縣　一三　二三・八〇　八女郡上廣川村　帝國在鄉軍人會上廣川村分會
九、二三　慰問袋　一五〇　三〇・〇〇　東臼杵郡伊形村櫛津吉晶七六二ノ一伊形村青年修養團代表　兵頭　英雄
九、二三　慰問袋　鹿兒島縣　二　——　出水郡三笠村脇本有志代表　松元　チエ
朝　餅　一　——　平安商道平壤府黃金町第五一人類慰善會平壤支部代表　井町　吉三
九、二五　慰問袋　一五〇　一五〇・〇〇　德島市愛國婦人會德島縣支部代表、支部長　落合　信子
北海道　——　紋別郡遠輕村額戶、瀨尋當萬等小學校代表　島田　恒正
九、一〇　慰問文　一人分　——　札幌市官幣大社札幌神社代表者宮司　寺田　密次郎
一〇、三　御守　一個　——
同　五　慰問袋　五二個　——　崇谷部雅內町　雅內町役場

◉購買入札

一アルミニウム地金外六廉
納期　本年八月三十日
一入札並開札　八月十一日午前十一時即時開札
一入札場所　當部購買課
一公示書類　契約書案及入札者心得　同課ニ在リ
一入札保證金　入札價格ノ百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
一契約保證金　契約價格ノ百分ノ十以上（同上）
一入札者資格　大正十一年大藏省令第三十三號ノ資格證明アル者
一契約擔任官　呉海軍工廠會計部長田正義
昭和八年七月三十一日　呉海軍工廠會計部
一スピンドル油　三万疋
履行期限　本年九月十日
一鉛地金　二万疋　履行期限　本年九月五日
一入札並開札　八月十日午前十一時
一入札場所　當部購買課
一公示書類　契約書案其他　入札者心得書等同課ニ在リ
一入札保證金　入札價格ノ百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
一契約保證金　契約價格ノ百分ノ十以上（同上）
一入札者資格　大正十一年大藏省令第三十三號ノ資格證明アル者
一契約擔任官　呉海軍工廠會計部長長田正義
昭和八年七月三十一日　呉海軍工廠會計部

◉工場財團

東京市淺草區南元町二十五番地　越野金次郎
（右ノ者ニ譲渡スヘキ昭和八年六月十七日附登記方通知書）
東京市世田谷區三軒茶屋町百五十番地　日本水道株式會社ヲリ

◉賣拂入札

一入札資格　大正十一年四月大藏省令第三十三號ノ資格證明アル者ニ限ル
昭和八年七月三十一日　山口刑務所

第一號　甲革層　二三〇〇疋
多脂牛革層　三一〇〇〇疋
皮革層　一、〇〇〇疋
背襞毛皮層　一六〇〇疋
羊毛皮層　九、四〇〇疋
第一二號　底革層　三三〇〇疋
混合革層　九、七〇〇疋
同（古古品）　一〇〇疋
第一三號　絨布層　一四、五〇〇疋
同（色絨）　四〇〇〇疋
フエルト層　三、九〇〇疋
同（古古品）　七五疋
第一四號　綿麻布層（朱）　二三、七〇〇疋
混合織物層　四、四〇〇疋
同（古古品）　二〇〇疋
絨層　四〇疋
同（古古品）　二一四疋
第一五號　古空箱　七、八五八箇

一入札日時及場所　八月十二日午前十時當本廠
一於テ入札執行、即時開札ス但シ郵便、電信入札ハ此ノ限ニアラス
一入札參加者ハ總テ熟覽承知セルモノト見做ス
一閱覽事項　入札心得書、契約條項、現品等關係必要事項ヲ必ス當本廠ニ就キ熟覽スルヲ要ス
一現品下見期日　八月四日、五日、七日ノ三日間トシ午前九時ヨリ正午マテトス
一入札保證金　各號毎ニ見積價格ノ百分ノ十以上トス
一入札當日午前九時マテニ提出スルコト
昭和八年七月三十一日　陸軍被服本廠

◉法人登記

一財團法人馬入公益會變更
一理事全員任期滿了ニ付同根岸幸太郎根幸治三郎宮代平藏ハ昭和八年六月一日重任シ左記ノ通リ就任ス
一同日理事ニ就任ス
一事務所　庄作平塚市馬入三〇四五番地
一同所登記　同日
一小田原區裁判所大磯出張所

一橘上報德社變更
一理事森萬太郎ハ大正八年五月二十六日死亡ス
一理事森幸左衛門ハ昭和五年八月五日死亡ス
一理事森儀右衛門ハ昭和五年二月十六日死亡ス
一時總會ニ於テ選擧ノ結果左ノ者理事ニ就任ス
森　勝　和一　庵原郡內房村一五二番地
同　同村一五番地
佐野元助　富士郡芝富村長貫八四番地
右昭和八年六月七日登記
靜岡區裁判所蒲原出張所

一財團法人馬入公益會變更
一理事全員任期滿了ニ付同根岸幸太郎根幸治三郎宮代平藏ハ昭和八年六月一日重任シ左記ノ通リ就任ス
一同日理事ニ就任ス
一事務所　庄作平塚市馬入三〇四五番地
一同所登記　同日
右昭和八年六月一日登記
小田原區裁判所大磯出張所

一理事森萬太郎ハ大正八年五月二十六日死亡ス
一理事森幸左衛門ハ昭和五年八月五日死亡ス
一理事森儀右衛門ハ昭和五年二月十六日死亡ス
一時總會ニ於テ選擧ノ結果左ノ者理事ニ就任ス
森　勝　和一　庵原郡內房村一五二番地
同　同村一五番地
佐野元助　富士郡芝富村長貫八四番地
右昭和八年六月七日登記
靜岡區裁判所蒲原出張所

◉株式會社支店設立

一商號　大矢組株式會社
一支店　齊齊哈爾龍華街二番地
一目的　(一)滿蒙委貨易並ニ委託販賣(二)米穀其他雜穀ノ賣買及委託販賣(三)農業經營並ニ米麥搗精業(四)建築材料販賣及委託販賣(五)運送及勞力供給請負(六)食料品製造販賣(七)其他附帶業務
一設立年月日　大正九年四月十六日
一資本總額　金一百万圓
一一株ノ金額　金五十圓
一各株ニ付拂込ミタル株金額　金十二圓五十錢
一公告ヲ爲ス方法　支店所在地所轄官署ノ公布新聞紙ヲ以テス
一取締役氏名住所　鐵嶺老松町八番地ノ二　大連市三笠町八番地　大矢奈良造　大德　大矢奈良造
大矢奈良造　大德　大連市三笠町八番地　大阪府泉北郡高石町羽衣六百二十九番地
齋藤久太郎　京城南大門通四丁目七十六番地
一監査役氏名住所　鐵嶺城內　大阪府堺市新在家町東一町三番地
松岡佐右衛門　大阪府堺市新在家町東一町三番地
高松　正道　藤田　正一
一公示ノ方法　本店ノ掲示場ニ掲示ス
一存立時期　設立ノ日ヨリ滿二十年
一資本ノ增減ニ關スル事項　株主總會ノ決議ヲ以テ之ヲ增減スルコトヲ得
一株券ニ關スル事項　株券ハ記名式トシ株主ノ請求ニ依リ數個ノ株券ニ分割又ハ併合スルコトヲ得
一株券ノ再發行ニ關スル事項　株券ヲ紛失シタル場合ニ於テハ株主ハ公告後一箇月ヲ經過シタル後ニ非サレハ新株券ノ發行ヲ請求スルコトヲ得ス
一株主名簿ノ閉鎖ニ關スル事項　毎年一月一日ヨリ同月末日マテ及毎年七月一日ヨリ同月末日マテ株主名簿ノ閉鎖ヲ爲ス
一株主總會ニ關スル事項　定時總會ハ毎年一回一月ニ之ヲ開キ臨時總會ハ必要アル場合ニ隨時之ヲ開ク
一株主總會ノ招集ニ關スル事項　株主總會ハ取締役之ヲ招集ス
一株主總會ノ決議ニ關スル事項　株主總會ノ決議ハ法令又ハ定款ニ別段ノ定アル場合ヲ除クノ外出席シタル株主ノ議決權ノ過半數ヲ以テ之ヲ決ス
一營業年度ニ關スル事項　毎年一月一日ヨリ十二月末日マテヲ一營業年度トス
一利益金ノ處分ニ關スル事項　利益金ハ法定積立金ヲ控除シタル殘額ニ付株主ニ配當ス
一配當金ノ支拂ニ關スル事項　配當金ハ毎年一月末日ニ之ヲ支拂フ
一解散ニ關スル事項　會社ハ株主總會ノ決議ニ依リ解散ス
一解散ノ場合ニ於ケル殘餘財產ノ處分ニ關スル事項　會社解散ノ場合ニ於ケル殘餘財產ハ株主ニ對シ其ノ持株ニ應シ分配ス
一公告ノ方法　本店ノ掲示場ニ掲示ス
一存立時期　設立ノ日ヨリ滿二十年
一出資ノ方法　寄附行爲
一理事ノ氏名住所　チヨージ・デムプシー　仙臺市北四番丁百六十一番地
メーデーエーン、ホワイトマン　同所同番地
ベシー・バトラー　同所同番地
アパラ、マキンネス　同所同番地
エレン、ヘスケス　同所同番地
ミンニーカコーデー　大阪市住吉區住吉町七百三十番地
右昭和八年六月十七日登記　堺區裁判所區出張所

◉商業登記

一入札資格　大正十一年四月大藏省令第三十三號ノ資格證明アル者ニ限ル
昭和八年七月三十一日　名古屋遞信局

一古被服制帽外二十九點外二廉
仙臺倉庫長町詰所渡
一現品下見　八月十一日午前十時
一入札及開札　八月十二日午前十一時入札、即時開札
一入札場所　當局經理課
一公示書類　同課
一入札保證金　各自見積金額ノ百分ノ十以上（圓未滿切上ク）
一契約保證金　契約價格ノ百分ノ十以上（同上）
一入札者資格　大正十一年大藏省令第三十三號ノ資格證明アル者
一契約擔任官　仙臺鐵道局長木村芳人
昭和八年七月三十一日　仙臺鐵道局

◉公示送達

（右ノ者ニ送達スヘキ昭和八年五月三十一日附昭和八年商標登錄願第二九〇六號意見書提出方通知書）
東京市淺草區南元町二十五番地　越野金次郎

◉有權者申出方

元當選所屬公證人山田佐藏ノ身元保證金還付ニ付其ノ上ニ權利ヲ有スル者ハ昭和九年二月十日マテニ其旨當廳ニ申出ツヘシ
昭和八年七月三十一日　高松地方裁判所

◉教員免許狀失效

小學校令第四十九條第一項第一號ニ該當シ本月二日小學校教員免許狀ノ效力ヲ失ヒタル者　左ノ如シ
昭和八年七月　文部省
氏名　免許狀ノ種類　免許狀授與ノ府縣
羽田關太郎　小學校本科正教員　岐阜縣

◉公示送達

（右ノ者ニ送達スヘキ昭和八年六月十七日附昭和八年商標登錄願第二九〇六號意見書提出方通知書）
東京市淺草區南元町二十五番地　越野金次郎

◉工場財團

東京市世田谷區三軒茶屋町百五十番地　日本水道株式會社ヲリ

◉賣拂入札

一入札資格　大正十一年四月大藏省令第三十三號ノ資格證明アル者ニ限ル
昭和八年七月三十一日　山口刑務所

第一號　甲革層　二三〇〇疋
多脂牛革層　三一〇〇〇疋
皮革層　一、〇〇〇疋
背襞毛皮層　一六〇〇疋
羊毛皮層　九、四〇〇疋
第一二號　底革層　三三〇〇疋
混合革層　九、七〇〇疋
同（古古品）　一〇〇疋
第一三號　絨布層　一四、五〇〇疋
同（色絨）　四〇〇〇疋
フエルト層　三、九〇〇疋
同（古古品）　七五疋
第一四號　綿麻布層（朱）　二三、七〇〇疋
混合織物層　四、四〇〇疋
同（古古品）　二〇〇疋
絨層　四〇疋
同（古古品）　二一四疋
第一五號　古空箱　七、八五八箇

一入札日時及場所　八月十二日午前十時當本廠
一於テ入札執行、即時開札ス但シ郵便、電信入札ハ此ノ限ニアラス
一入札參加者ハ總テ熟覽承知セルモノト見做ス
一閱覽事項　入札心得書、契約條項、現品等關係必要事項ヲ必ス當本廠ニ就キ熟覽スルヲ要ス
一現品下見期日　八月四日、五日、七日ノ三日間トシ午前九時ヨリ正午マテトス
一入札保證金　各號毎ニ見積價格ノ百分ノ十以上トス
一入札當日午前九時マテニ提出スルコト
昭和八年七月三十一日　陸軍被服本廠

デルヴィル電話機外七十五點
現品下見月日　竝所在場所
現品下見月日　八月九日
所在場所　市內當局主税町倉庫
一時當所ニ入札書ヲ差出スヘシ　即時開札ス但シ郵便、電信入札ハ此ノ限ニアラス
一入札保證金　各自見積價格ノ百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
一入札者資格　大正十一年四月大藏省令第三十三號ノ資格證明アル者ニ限ル
昭和八年七月三十一日　小菅刑務所

一支隊委一延二百八十五瓦三万疋　當所納
一契約條項ヲ示ス場所　當所
一入札並開札日時及場所　來ル八月十日午前十時當所ニ入札書ヲ差出スヘシ　即時開札ス但シ郵便、電信入札ハ此ノ限ニアラス
一入札保證金　各自見積價格ノ百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
一入札者資格　大正十一年四月大藏省令第三十三號ノ資格證明アル者ニ限ル
昭和八年七月三十一日　小菅刑務所

一西洋紙十万枚外三點
一契約條項ヲ示ス場所　當所
一入札並開札日時及場所　來ル八月五日午前十時當所ニ入札書ヲ差出スヘシ　即時開札ス但シ郵便、電信入札ハ此ノ限ニアラス
一入札保證金　各自見積價格ノ百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
一入札者資格　大正十一年四月大藏省令第三十三號ノ資格證明アル者ニ限ル
昭和八年七月三十一日　小菅刑務所

◉商業登記

一株式會社支店設立
一商號　大矢組株式會社
一支店　齊齊哈爾龍華街二番地
一目的　滿蒙委貨易並ニ委託販賣(二)米穀其他雜穀ノ賣買及委託販賣(三)農業經營並ニ米麥搗精業(四)建築材料販賣及委託販賣(五)運送及勞力供給請負(六)食料品製造販賣(七)其他附帶業務
一設立年月日　大正九年四月十六日
一資本總額　金一百万圓
一一株ノ金額　金五十圓
一各株ニ付拂込ミタル株金額　金十二圓五十錢
一取締役氏名住所　鐵嶺老松町八番地ノ二　大連市三笠町八番地　大矢奈良造　大德　大矢奈良造
大矢奈良造　大德　大連市三笠町八番地　大阪府泉北郡高石町羽衣六百二十九番地
齋藤久太郎　京城南大門通四丁目七十六番地
一監査役氏名住所　鐵嶺城內　大阪府堺市新在家町東一町三番地
松岡佐右衛門　大阪府堺市新在家町東一町三番地
高松　正道　藤田　正一
一公示ノ方法　本店ノ掲示場ニ掲示ス
一存立時期　設立ノ日ヨリ滿二十年
一資本ノ增減ニ關スル事項　株主總會ノ決議ヲ以テ之ヲ增減スルコトヲ得
一株券ニ關スル事項　株券ハ記名式トシ株主ノ請求ニ依リ數個ノ株券ニ分割又ハ併合スルコトヲ得
一株券ノ再發行ニ關スル事項　株券ヲ紛失シタル場合ニ於テハ株主ハ公告後一箇月ヲ經過シタル後ニ非サレハ新株券ノ發行ヲ請求スルコトヲ得ス
一株主名簿ノ閉鎖ニ關スル事項　毎年一月一日ヨリ同月末日マテ及毎年七月一日ヨリ同月末日マテ株主名簿ノ閉鎖ヲ爲ス
一株主總會ニ關スル事項　定時總會ハ毎年一回一月ニ之ヲ開キ臨時總會ハ必要アル場合ニ隨時之ヲ開ク
一株主總會ノ招集ニ關スル事項　株主總會ハ取締役之ヲ招集ス
一株主總會ノ決議ニ關スル事項　株主總會ノ決議ハ法令又ハ定款ニ別段ノ定アル場合ヲ除クノ外出席シタル株主ノ議決權ノ過半數ヲ以テ之ヲ決ス
一營業年度ニ關スル事項　毎年一月一日ヨリ十二月末日マテヲ一營業年度トス
一利益金ノ處分ニ關スル事項　利益金ハ法定積立金ヲ控除シタル殘額ニ付株主ニ配當ス
一配當金ノ支拂ニ關スル事項　配當金ハ毎年一月末日ニ之ヲ支拂フ
一解散ニ關スル事項　會社ハ株主總會ノ決議ニ依リ解散ス
一解散ノ場合ニ於ケル殘餘財產ノ處分ニ關スル事項　會社解散ノ場合ニ於ケル殘餘財產ハ株主ニ對シ其ノ持株ニ應シ分配ス
一公告ノ方法　本店ノ掲示場ニ掲示ス
一存立時期　設立ノ日ヨリ滿二十年
一出資ノ方法　寄附行爲
一理事ノ氏名住所　チヨージ・デムプシー　仙臺市北四番丁百六十一番地
メーデーエーン、ホワイトマン　同所同番地
ベシー・バトラー　同所同番地
アパラ、マキンネス　同所同番地
エレン、ヘスケス　同所同番地
ミンニーカコーデー　大阪市住吉區住吉町七百三十番地
右昭和八年六月十七日登記　堺區裁判所區出張所

◉財團法人變更

一財團法人馬入公益會變更
一理事全員任期滿了ニ付同根岸幸太郎根幸治三郎宮代平藏ハ昭和八年六月一日重任シ左記ノ通リ就任ス
一同日理事ニ就任ス
一事務所　庄作平塚市馬入三〇四五番地
一同所登記　同日
右昭和八年六月一日登記
小田原區裁判所大磯出張所

◉財團法人變更

一理事森萬太郎ハ大正八年五月二十六日死亡ス
一理事森幸左衛門ハ昭和五年八月五日死亡ス
一理事森儀右衛門ハ昭和五年二月十六日死亡ス
一時總會ニ於テ選擧ノ結果左ノ者理事ニ就任ス
森　勝　和一　庵原郡內房村一五二番地
同　同村一五番地
佐野元助　富士郡芝富村長貫八四番地
右昭和八年六月七日登記
靜岡區裁判所蒲原出張所

◉法人登記

一財團法人馬入公益會變更
一理事全員任期滿了ニ付同根岸幸太郎根幸治三郎宮代平藏ハ昭和八年六月一日重任シ左記ノ通リ就任ス
一同日理事ニ就任ス
一事務所　庄作平塚市馬入三〇四五番地
一同所登記　同日
右昭和八年六月一日登記
小田原區裁判所大磯出張所

◉財團法人變更

一理事森萬太郎ハ大正八年五月二十六日死亡ス
一理事森幸左衛門ハ昭和五年八月五日死亡ス
一理事森儀右衛門ハ昭和五年二月十六日死亡ス
一時總會ニ於テ選擧ノ結果左ノ者理事ニ就任ス
森　勝　和一　庵原郡內房村一五二番地
同　同村一五番地
佐野元助　富士郡芝富村長貫八四番地
右昭和八年六月七日登記
靜岡區裁判所蒲原出張所

◉上淺羽篠ケ谷報德社變更

一理事森儀右衛門ハ昭和八年六月四日死亡ス　理事缺員ノ處昭和八年六月五日左ノ者理事ニ就任ス
一博松豐平　一同所
一磐田郡上淺羽村淺羽三千六百五十番地
右昭和八年六月十日登記
掛川區裁判所袋井出張所

◉財團法人移轉

一昭和八年四月一日仙臺市北四番丁百六十二番地ヨリ當管內ヘ移轉シタルニ付左ノ通リ登記ヲ爲ス
一名稱　財團法人ジヤパン　レスキユーミツシヨン
一事務所　大阪府泉北郡東百舌鳥村大字土師二千二十八番地
一目的　婦女及孤兒ヲ救濟保育シ此等ノ者ニ對シ基督敎主義ニ基リ感化敎養ヲ爲スモノトス
一設立許可ノ年月日　昭和六年五月十二日
一存立時期　設立ノ日ヨリ滿二十ヶ年
一資產ノ總額　金十一万六千百五十三圓九十一錢
一出資方法　寄附行爲
一理事ノ氏名住所　チヨージ・デムプシー　仙臺市北四番丁百六十一番地
メーデーエーン、ホワイトマン　同所同番地
ベシー・バトラー　同所同番地
アパラ、マキンネス　同所同番地
エレン、ヘスケス　同所同番地
ミンニーカコーデー　大阪市住吉區住吉町七百三十番地
昭和八年六月九日登記　堺區裁判所區出張所

◉營業停止

右ニ對シ本月二十六日ヨリ六十日間其營業ヲ停止セリ
昭和八年七月　京都市上京區榮野北當岡町三番地　高橋　亮次
（右ノ者ニ送達スヘキ昭和八年六月十五日附昭和八年商標登錄願第一九九九號答辯書提出方通知書）
東京市日本橋區通壹町十六番地　平川　利光
（右ノ者ニ送達スヘキ昭和八年六月八日附昭和七年商標登錄願第七三二五號拒絕査定謄本）
右ノ書類ハ何時ニテモ送達ヲ受クヘキ者ニ之ヲ交付スヘシ
右商標法施行規則第十六條ノ規定ニ依リ準用スル特許法施行規則第二十一條ノ規定ニ依リ公告ス
昭和八年七月三十一日　特許局

◉指定運送取扱人選定

指定運送取扱人左ノ通選定セリ
昭和八年七月三十一日　鐵道省
驛名　商號及氏名
宇和島線　宇和島　藥師神運送店藥師神岩太郎
務　田　河野運送店河野德治
伊予灘宮野下　同
二　名　藥師神運送店二名支店　藥師神岩太郎
大　內　內外汽船店內
深　同　同深田支店同
田　永　同近永支店同
近　目　二宮運送店二宮吉久
松　丸　松丸運送店岡田商太郎
吉　生　布運送店布久太郎

◉指定運送取扱人變更

指定運送取扱人左ノ通變更セリ
昭和八年七月三十一日　鐵道省
驛名　商號及氏名
宇和島線　宇和島　藥師神運送店藥師神岩太郎
務　田　河野運送店河野德治
伊予灘宮野下　同
二　名　藥師神運送店二名支店　藥師神岩太郎
大　內　內外汽船店內
深　同　同深田支店同
田　永　同近永支店同
近　目　二宮運送店二宮吉久
松　丸　松丸運送店岡田商太郎
吉　生　布運送店布久太郎

◉指定運送取扱人變更

指定運送取扱人左ノ通變更セリ
昭和八年七月三十一日　鐵道省
驛名　商號及氏名
水都南線　山方建築店木村孫三
高德線　山方宿
引　田　引田運送組柏木宇治郎

◉營業停止

右ニ對シ本月二十六日ヨリ六十日間其營業ヲ停止セリ
昭和八年七月　警視廳

1974
昭和八年七月三十一日
官報

◉産業組合登記

●有限責任大畑信用販賣購買利用組合變更
一昭和八年五月三十一日組織及名稱ヲ左ノ通リ變更ス
組織　保證責任
名稱　保證責任互理郡吉田村信用販賣購買利用組合
昭和八年六月十四日登記　大河原區裁判所互理出張所

●有限責任黒澤信用購買販賣組合變更
一理事道塚良吉ハ昭和八年六月十三日重任ス
右昭和八年六月十三日登記　古川區裁判所中新田出張所

●有限責任尾松村信用購買組合變更
理事煤孫逸平ハ昭和八年六月三日死亡ス
右昭和八年六月十三日登記　古川區裁判所岩ケ崎出張所

●有限責任堂島購買販賣組合變更
一昭和八年五月二十五日組織並名稱ヲ左ノ通リ變更ス
組織　保證責任
名稱　保證責任堂鳴購買販賣組合
昭和八年六月十三日登記　若松區裁判所鹽川出張所

●有限責任南城信用購買販賣組合變更
昭和八年三月一日認可ヲ得組織變更ニ因ル名稱及組織變更出資一口ノ金額出資第一回ノ拂込金額ノ變更及事務所ヲ左ノ通リ移轉ス
名稱　保證責任南城信用購買販賣組合
一出資ノ一口ノ金額出資第一回ノ拂込金額イ四圓トアルヲ二十圓ト變更ス
ロ出資第一回ノ拂込金額一口ニ付金一圓トアルヲ金二圓ト變更ス
一事務所　稗貫郡花巻町大字下根子第二地割字櫻二十三番地ノ一
一購買販賣組合變更
昭和八年四月十七日認可ニ因リ名稱及組織目的出資拂込ノ方法存立時期ヲ各左ノ通リ變更ス
名稱　保證責任湯口信用購買販賣利用組合
組織　保證責任
目的　保證ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ得セシムルコト
二出資ノ發達ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及組合員ト同一家ニアル者公共團體又ハ營利ヲ目的トセサル法人若ハ團體ノ貯金ヲ取扱フコト
三加入條約者ノ貯金ヲ取扱フコト
四組合員ヨリ買取又ハ委託ヲ受ケ其生產シタル物ヲ加工シ又ハ加工セシメ之ヲ販賣スルコト
五組合員ノ產業又ハ經濟ニ必要ナル物ヲ買入レ之ニ加工シ若ハ加工セシテ又ハ生產シテ組合員ヲシテ產業又ハ經濟ニ必要ナル設備ヲ利用セシムルコト
一出資拂込ノ方法
一出資第一回ノ拂込金額ハ一口ニ付金三圓以上トス
一第一回ノ後出資拂込ハ即當スヘキ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノノ外出資一口毎ニ毎年一月末及七月末迄ニ金二圓以上宛拂込ムモノトス
一存立時期　無期
一理事三名增員ノ處昭和八年三月三十一日通常總會ニ於テ選擧ノ結果左ノ者當選シ同日就任ス
照井榮助　稗貫郡湯口村大字上根子第十七地割字新田八十二番地
照井榮藏　同郡同村大字同第二十五地割字谷地二番ノ三
同郡同村大字圓万寺第一地割字高圓万寺十一番地ノ五
花巻區裁判所
右昭和八年六月九日登記

●有限責任繁田共榮信用購買販賣利用組合變更
一昭和八年四月二十四日左ノ通リ變更ス
名稱　保證責任繁田共榮信用販賣購買利用組合
組織　保證責任
昭和八年六月十二日登記　鎧ケ澤區裁判所稻荷出張所

●有限責任上郷信用販賣購買利用組合變更
一昭和八年四月二十八日組織及名稱ヲ左ノ通リ變更ス
組織　保證責任
名稱　保證責任上郷信用販賣購買利用組合
右昭和八年六月十三日登記　八戸區裁判所田子出張所

●有限責任磯谷社信用組合變更
理事金良吉任期滿了ニ付昭和八年三月十二日總代會ニ於テ左ノ者再選セラレ同日就任ス
理事　後藤石次郎　梅澤大吉　福島新五郎　安住藤松　種村徳五郎　中川高藏　佐藤榮五郎
同日左ノ者新タニ理事ニ就任ス
理事　船木錢之助　磯谷村大字濱洲利守　熊谷勘次郎　磯谷村大字濱洲利守　大西作松　同村大字島古丹村海老子場十三番地
右昭和八年六月十二日登記　鰊都區裁判所磯谷出張所

●無限責任名寄町第十三部信用組合清算結了
昭和八年四月二十九日清算結了シタリ
右昭和八年六月十二日登記　名寄區裁判所

●有限責任小南澳民購買販賣利用組合(變更)
監事影阿煌ハ昭和八年五月二十二日區域外轉住ニ付資格喪失ス
右昭和八年六月八日登記　臺北地方法院雜興出張所

◉住宅組合登記

●有限責任名郡住宅組合變更
昭和八年三月二十一日理事新谷君作ハ重任ス
同日左ノ者理事ニ就任ス
多田辰之助　京都市上京區紫野南船岡町五十九番地

●有限責任大文字住宅組合更正並ニ變更
監事阿部清ノ住所ヲ左ノ通リ更正ス
京都市左京區吉田中大路町三十四番地

●有限責任南部住宅組合變更
昭和八年四月一日理事山井良貫中島友三郎吉眞金三郎ハ各滿期退任ス
昭和八年二月一日左ノ者理事ニ就任ス
太田喜一郎　京都市左京區北白川別當町五十
浦田啓太郎ノ一　同市中京區西ノ京兩町七番地ノ一
和田義蘇　同市上京區紫野大德寺町十七番地

●有限責任松栄住宅組合變更
昭和八年四月一日認可ヲ得組織變更ニ因ル名稱及組織變更出資一口ノ金額出資第一回ノ拂込金額ノ變更及事務所ヲ左ノ通リ移轉ス
名稱　保證責任松栄住宅組合
組織　保證責任
一出資ノ一口ノ金額出資第一回ノ拂込金額イ二圓トアルヲ二十圓ト變更ス
ロ出資第一回ノ拂込金額一口ニ付金一圓トアルヲ金二圓ト變更ス
一事務所　稗貫郡花巻町大字下根子第二地割字櫻二十三番地ノ一
一購買販賣組合變更
昭和八年四月十七日認可ニ因リ名稱及組織目的出資拂込ノ方法存立時期ヲ各左ノ通リ變更ス
名稱　保證責任湯口信用購買販賣利用組合
組織　保證責任
目的　保證ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ得セシムルコト
二出資ノ發達ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及組合員ト同一家ニアル者公共團體又ハ營利ヲ目的トセサル法人若ハ團體ノ貯金ヲ取扱フコト

●有限責任札幌住宅組合變更
一監事任期滿了ノ處小谷武治ハ五月二十日重任
同日左ノ者監事ニ就任
宮下維一　札幌市南四條西十五丁目千三百十六番地

●有限責任北斗住宅組合變更
一理事松山清同河野庄八木村文哉監事千田庸一同木村茂之ハ四月三十日重任

●有限責任札幌共存住宅組合變更
一理事中村隆庵同高橋耕太郎監事佐藤欽一郎ハ五月十三日重任同日左ノ者監事ニ就任
三浦酉雄　札幌市南十條西十六丁目千四百三十番地

●有限責任第一住宅組合變更
一理事中村貞直同十川政市監事片山幸吉同長尾英一ハ五月十三日重任
右昭和八年六月七日登記　札幌區裁判所

◉森林組合登記

●北村土工森林組合變更
一監事齋藤周次山本茂十郎齋藤金四郎石井善四郎松島喜三郎ハ昭和八年五月三十一日重任ス
昭和八年六月十三日登記　栃木區裁判所粟野出張所

●西日裏土工森林組合變更
一理事山本米三久保久平神末厚德吉村宗治郎監事谷甚四郎ハ昭和八年六月十日重任ス
者新ニ同日理事ニ就任ス
的場太郎　齋伊久太
番屋敷ノ一　那賀郡今津村大字小延二
理事　齋伊久太
理事　小笠喜平　同郡同村大字江野島六十
右昭和八年六月十二日登記　五條區裁判所
八百八十二番地
右昭和八年六月十二日登記　富岡區裁判所羽ノ浦出張所

●鳴之瀬土工森林組合變更
一理事植田鶴吉新谷才五郎平野源吉小田龜吉小田乙松東山定吉齋門前助鑑吉ハ昭和八年五月三十一日各重任ス
一監事中田中德松船山春松ハ同日各重任ス
右昭和八年六月十三日登記　旧邊區裁判所南部出張所

●鹽水土工森林組合變更
監事岸本源左衛門植田新三郎舟越保太郎ハ昭和八年六月六日各重任ス
右昭和八年六月十二日登記　新見區裁判所

●森林組合設立
名稱　倉谷土工森林組合
事務所　佐賀縣神埼郡脊振村大字廣瀧五五八番地ノ二
一目的及事業　所有者協同シテ森林ノ產物搬出ノ施設ヲナシ森林利用ヲ完フスルコトヲ目的トシ其事業ハ地區內林道ノ築設並ニ維持ヲナスモノトス
一設立許可ノ年月日　昭和八年五月十五日
一出資又ハ費用分擔ノ方法　費用分擔ノ割合ハ各組合員ニ於テ組合員ノ事業ニ屬セシメタル森林ノ面積ニ比例シテ之ヲ定ムルモノトス
一地區　神埼郡脊振村大字廣瀧字川頭三九五〇番三九五九番三九六〇番ノ二三九六七番三九七〇番ノ二四五番ノ一三九九番三九八番三九九五番四〇〇四五番四〇〇六番字高本三九一番三九二四番ノ八三九二七番字畠倒ヌ四二六〇番四二六〇番四二七七番四二七八番四二八〇番四二八一番四二八四番四二八五番四二八八番四二八九番四二九〇番四二九二番四三〇〇番四三〇四番四三〇六番四三一一番四三一四番四三一七番四三一八番四三二〇番ノ一四三二一番ノ四四三二二番四三二五番四三二六番四三二七番四三二八番四三二九番四三三〇番四三三一番四三三二番字前田四三三五番ノ二ヌ四三三六番四三三七番四三三八番四三三九番四三四〇番四三四一番四三四二番四三四四番四三四五番四三四六番四三四七番四三四八番四三四九番四三五〇番四三五一番四三五二番四三五三番四三五四番字大東四三五五番四三五六番四三五七番四三五九番四三六〇番四三六一番四三六二番四三六三番四三六四番四三六五番四三六六番四三六七番四三六八番四三六九番四三七〇番四三七一番四三七二番四三七三番四三七四番四三七五番四三七六番四三七七番四三七八番四三七九番四三八〇番四三八一番四三八二番四三八三番四三八四番四三八五番四三八六番四三八七番四三八八番四三八九番四三九〇番四三九一番四三九二番四三九三番四三九四番四三九五番四三九六番四三九七番四三九八番四三九九番四四〇〇番四四〇一番四四〇二番四四〇三番四四〇四番四四〇五番四四〇六番四四〇七番四四〇八番四四〇九番四四一〇番四四一一番四四一二番四四一三番四四一四番四四一五番四四一六番四四一七番四四一八番四四一九番四四二〇番四四二一番四四二二番四四二三番四四二四番四四二五番四四二六番四四二七番四四二八番四四二九番四四三〇番四四三一番四四三二番四四三三番四四三四番四四三五番四四三六番四四三七番四四三八番四四三九番四四四〇番四四四一番四四四二番四四四三番四四四四番四四四五番四四四六番四四四七番四四四八番四四四九番四四五〇番四四五一番四四五二番四四五三番四四五四番四四五五番四四五六番四四五七番四四五八番四四五九番四四六〇番四四六一番四四六二番四四六三番四四六四番四四六五番四四六六番四四六七番四四六八番四四六九番四四七〇番四四七一番四四七二番四四七三番四四七四番四四七五番四四七六番四四七七番四四七八番四四七九番四四八〇番四四八一番四四八二番四四八三番四四八四番四四八五番四四八六番四四八七番四四八八番四四八九番四四九〇番四四九一番四四九二番四四九三番四四九四番四四九五番四四九六番四四九七番四四九八番四四九九番四五〇〇番四五〇一番四五〇二番四五〇三番四五〇四番四五〇五番四五〇六番四五〇七番四五〇八番四五〇九番四五一〇番四五一一番四五一二番四五一三番四五一四番四五一五番四五一六番四五一七番四五一八番四五一九番四五二〇番四五二一番四五二二番四五二三番四五二四番四五二五番四五二六番四五二七番四五二八番四五二九番四五三〇番四五三一番四五三二番四五三三番四五三四番四五三五番四五三六番四五三七番四五三八番四五三九番四五四〇番四五四一番四五四二番四五四三番四五四四番四五四五番四五四六番四五四七番四五四八番四五四九番四五五〇番四五五一番四五五二番四五五三番四五五四番四五五五番四五五六番四五五七番四五五八番四五五九番四五六〇番四五六一番四五六二番四五六三番四五六四番四五六五番四五六六番四五六七番四五六八番四五六九番四五七〇番四五七一番四五七二番四五七三番四五七四番四五七五番四五七六番四五七七番四五七八番四五七九番四五八〇番四五八一番四五八二番四五八三番四五八四番四五八五番四五八六番四五八七番四五八八番四五八九番四五九〇番四五九一番四五九二番四五九三番四五九四番四五九五番四五九六番四五九七番四五九八番四五九九番四六〇〇番四六〇一番四六〇二番四六〇三番四六〇四番四六〇五番四六〇六番四六〇七番四六〇八番四六〇九番四六一〇番四六一一番四六一二番四六一三番四六一四番四六一五番四六一六番四六一七番四六一八番四六一九番四六二〇番四六二一番四六二二番四六二三番四六二四番四六二五番四六二六番四六二七番四六二八番四六二九番四六三〇番四六三一番四六三二番四六三三番四六三四番四六三五番四六三六番四六三七番四六三八番四六三九番四六四〇番四六四一番四六四二番四六四三番四六四四番四六四五番四六四六番四六四七番四六四八番四六四九番四六五〇番四六五一番四六五二番四六五三番四六五四番四六五五番四六五六番四六五七番四六五八番四六五九番四六六〇番四六六一番四六六二番四六六三番四六六四番四六六五番四六六六番四六六七番四六六八番四六六九番四六七〇番四六七一番四六七二番四六七三番四六七四番四六七五番四六七六番四六七七番四六七八番四六七九番四六八〇番四六八一番四六八二番四六八三番四六八四番四六八五番四六八六番四六八七番四六八八番四六八九番四六九〇番四六九一番四六九二番四六九三番四六九四番四六九五番四六九六番四六九七番四六九八番四六九九番四七〇〇番四七〇一番四七〇二番四七〇三番四七〇四番四七〇五番四七〇六番四七〇七番四七〇八番四七〇九番四七一〇番四七一一番四七一二番四七一三番四七一四番四七一五番四七一六番四七一七番四七一八番四七一九番四七二〇番四七二一番四七二二番四七二三番四七二四番四七二五番四七二六番四七二七番四七二八番四七二九番四七三〇番四七三一番四七三二番四七三三番四七三四番四七三五番四七三六番四七三七番四七三八番四七三九番四七四〇番四七四一番四七四二番四七四三番四七四四番四七四五番四七四六番四七四七番四七四八番四七四九番四七五〇番四七五一番四七五二番四七五三番四七五四番四七五五番四七五六番四七五七番四七五八番四七五九番四七六〇番四七六一番四七六二番四七六三番四七六四番四七六五番四七六六番四七六七番四七六八番四七六九番四七七〇番四七七一番四七七二番四七七三番四七七四番四七七五番四七七六番四七七七番四七七八番四七七九番四七八〇番四七八一番四七八二番四七八三番四七八四番四七八五番四七八六番四七八七番四七八八番四七八九番四七九〇番四七九一番四七九二番四七九三番四七九四番四七九五番四七九六番四七九七番四七九八番四七九九番四八〇〇番四八〇一番四八〇二番四八〇三番四八〇四番四八〇五番四八〇六番四八〇七番四八〇八番四八〇九番四八一〇番四八一一番四八一二番四八一三番四八一四番四八一五番四八一六番四八一七番四八一八番四八一九番四八二〇番四八二一番四八二二番四八二三番四八二四番四八二五番四八二六番四八二七番四八二八番四八二九番四八三〇番四八三一番四八三二番四八三三番四八三四番四八三五番四八三六番四八三七番四八三八番四八三九番四八四〇番四八四一番四八四二番四八四三番四八四四番四八四五番四八四六番四八四七番四八四八番四八四九番四八五〇番四八五一番四八五二番四八五三番四八五四番四八五五番四八五六番四八五七番四八五八番四八五九番四八六〇番四八六一番四八六二番四八六三番四八六四番四八六五番四八六六番四八六七番四八六八番四八六九番四八七〇番四八七一番四八七二番四八七三番四八七四番四八七五番四八七六番四八七七番四八七八番四八七九番四八八〇番四八八一番四八八二番四八八三番四八八四番四八八五番四八八六番四八八七番四八八八番四八八九番四八九〇番四八九一番四八九二番四八九三番四八九四番四八九五番四八九六番四八九七番四八九八番四八九九番四九〇〇番四九〇一番四九〇二番四九〇三番四九〇四番四九〇五番四九〇六番四九〇七番四九〇八番四九〇九番四九一〇番四九一一番四九一二番四九一三番四九一四番四九一五番四九一六番四九一七番四九一八番四九一九番四九二〇番四九二一番四九二二番四九二三番四九二四番四九二五番四九二六番四九二七番四九二八番四九二九番四九三〇番四九三一番四九三二番四九三三番四九三四番四九三五番四九三六番四九三七番四九三八番四九三九番四九四〇番四九四一番四九四二番四九四三番四九四四番四九四五番四九四六番四九四七番四九四八番四九四九番四九五〇番四九五一番四九五二番四九五三番四九五四番四九五五番四九五六番四九五七番四九五八番四九五九番四九六〇番四九六一番四九六二番四九六三番四九六四番四九六五番四九六六番四九六七番四九六八番四九六九番四九七〇番四九七一番四九七二番四九七三番四九七四番四九七五番四九七六番四九七七番四九七八番四九七九番四九八〇番四九八一番四九八二番四九八三番四九八四番四九八五番四九八六番四九八七番四九八八番四九八九番四九九〇番四九九一番四九九二番四九九三番四九九四番四九九五番四九九六番四九九七番四九九八番四九九九番五〇〇〇番五〇〇一番五〇〇二番五〇〇三番五〇〇四番五〇〇五番五〇〇六番五〇〇七番五〇〇八番五〇〇九番五〇一〇番五〇一一番五〇一二番五〇一三番五〇一四番五〇一五番五〇一六番五〇一七番五〇一八番五〇一九番五〇二〇番五〇二一番五〇二二番五〇二三番五〇二四番五〇二五番五〇二六番五〇二七番五〇二八番五〇二九番五〇三〇番五〇三一番五〇三二番五〇三三番五〇三四番五〇三五番五〇三六番五〇三七番五〇三八番五〇三九番五〇四〇番五〇四一番五〇四二番五〇四三番五〇四四番五〇四五番五〇四六番五〇四七番五〇四八番五〇四九番五〇五〇番五〇五一番五〇五二番五〇五三番五〇五四番五〇五五番五〇五六番五〇五七番五〇五八番五〇五九番五〇六〇番五〇六一番五〇六二番五〇六三番五〇六四番五〇六五番五〇六六番五〇六七番五〇六八番五〇六九番五〇七〇番五〇七一番五〇七二番五〇七三番五〇七四番五〇七五番五〇七六番五〇七七番五〇七八番五〇七九番五〇八〇番五〇八一番五〇八二番五〇八三番五〇八四番五〇八五番五〇八六番五〇八七番五〇八八番五〇八九番五〇九〇番五〇九一番五〇九二番五〇九三番五〇九四番五〇九五番五〇九六番五〇九七番五〇九八番五〇九九番五一〇〇番五一〇一番五一〇二番五一〇三番五一〇四番五一〇五番五一〇六番五一〇七番五一〇八番五一〇九番五一一〇番五一一一番五一一二番五一一三番五一一四番五一一五番五一一六番五一一七番五一一八番五一一九番五一二〇番五一二一番五一二二番五一二三番五一二四番五一二五番五一二六番五一二七番五一二八番五一二九番五一三〇番五一三一番五一三二番五一三三番五一三四番五一三五番五一三六番五一三七番五一三八番五一三九番五一四〇番五一四一番五一四二番五一四三番五一四四番五一四五番五一四六番五一四七番五一四八番五一四九番五一五〇番五一五一番五一五二番五一五三番五一五四番五一五五番五一五六番五一五七番五一五八番五一五九番五一六〇番五一六一番五一六二番五一六三番五一六四番五一六五番五一六六番五一六七番五一六八番五一六九番五一七〇番五一七一番五一七二番五一七三番五一七四番五一七五番五一七六番五一七七番五一七八番五一七九番五一八〇番五一八一番五一八二番五一八三番五一八四番五一八五番五一八六番五一八七番五一八八番五一八九番五一九〇番五一九一番五一九二番五一九三番五一九四番五一九五番五一九六番五一九七番五一九八番五一九九番五二〇〇番五二〇一番五二〇二番五二〇三番五二〇四番五二〇五番五二〇六番五二〇七番五二〇八番五二〇九番五二一〇番五二一一番五二一二番五二一三番五二一四番五二一五番五二一六番五二一七番五二一八番五二一九番五二二〇番五二二一番五二二二番五二二三番五二二四番五二二五番五二二六番五二二七番五二二八番五二二九番五二三〇番五二三一番五二三二番五二三三番五二三四番五二三五番五二三六番五二三七番五二三八番五二三九番五二四〇番五二四一番五二四二番五二四三番五二四四番五二四五番五二四六番五二四七番五二四八番五二四九番五二五〇番五二五一番五二五二番五二五三番五二五四番五二五五番五二五六番五二五七番五二五八番五二五九番五二六〇番五二六一番五二六二番五二六三番五二六四番五二六五番五二六六番五二六七番五二六八番五二六九番五二七〇番五二七一番五二七二番五二七三番五二七四番五二七五番五二七六番五二七七番五二七八番五二七九番五二八〇番五二八一番五二八二番五二八三番五二八四番五二八五番五二八六番五二八七番五二八八番五二八九番五二九〇番五二九一番五二九二番五二九三番五二九四番五二九五番五二九六番五二九七番五二九八番五二九九番五三〇〇番五三〇一番五三〇二番五三〇三番五三〇四番五三〇五番五三〇六番五三〇七番五三〇八番五三〇九番五三一〇番五三一一番五三一二番五三一三番五三一四番五三一五番五三一六番五三一七番五三一八番五三一九番五三二〇番五三二一番五三二二番五三二三番五三二四番五三二五番五三二六番五三二七番五三二八番五三二九番五三三〇番五三三一番五三三二番五三三三番五三三四番五三三五番五三三六番五三三七番五三三八番五三三九番五三四〇番五三四一番五三四二番五三四三番五三四四番五三四五番五三四六番五三四七番五三四八番五三四九番五三五〇番五三五一番五三五二番五三五三番五三五四番五三五五番五三五六番五三五七番五三五八番五三五九番五三六〇番五三六一番五三六二番五三六三番五三六四番五三六五番五三六六番五三六七番五三六八番五三六九番五三七〇番五三七一番五三七二番五三七三番五三七四番五三七五番五三七六番五三七七番五三七八番五三七九番五三八〇番五三八一番五三八二番五三八三番五三八四番五三八五番五三八六番五三八七番五三八八番五三八九番五三九〇番五三九一番五三九二番五三九三番五三九四番五三九五番五三九六番五三九七番五三九八番五三九九番五四〇〇番五四〇一番五四〇二番五四〇三番五四〇四番五四〇五番五四〇六番五四〇七番五四〇八番五四〇九番五四一〇番五四一一番五四一二番五四一三番五四一四番五四一五番五四一六番五四一七番五四一八番五四一九番五四二〇番五四二一番五四二二番五四二三番五四二四番五四二五番五四二六番五四二七番五四二八番五四二九番五四三〇番五四三一番五四三二番五四三三番五四三四番五四三五番五四三六番五四三七番五四三八番五四三九番五四四〇番五四四一番五四四二番五四四三番五四四四番五四四五番五四四六番五四四七番五四四八番五四四九番五四五〇番五四五一番五四五二番五四五三番五四五四番五四五五番五四五六番五四五七番五四五八番五四五九番五四六〇番五四六一番五四六二番五四六三番五四六四番五四六五番五四六六番五四六七番五四六八番五四六九番五四七〇番五四七一番五四七二番五四七三番五四七四番五四七五番五四七六番五四七七番五四七八番五四七九番五四八〇番五四八一番五四八二番五四八三番五四八四番五四八五番五四八六番五四八七番五四八八番五四八九番五四九〇番五四九一番五四九二番五四九三番五四九四番五四九五番五四九六番五四九七番五四九八番五四九九番五五〇〇番五五〇一番五五〇二番五五〇三番五五〇四番五五〇五番五五〇六番五五〇七番五五〇八番五五〇九番五五一〇番五五一一番五五一二番五五一三番五五一四番五五一五番五五一六番五五一七番五五一八番五五一九番五五二〇番五五二一番五五二二番五五二三番五五二四番五五二五番五五二六番五五二七番五五二八番五五二九番五五三〇番五五三一番五五三二番五五三三番五五三四番五五三五番五五三六番五五三七番五五三八番五五三九番五五四〇番五五四一番五五四二番五五四三番五五四四番五五四五番五五四六番五五四七番五五四八番五五四九番五五五〇番五五五一番五五五二番五五五三番五五五四番五五五五番五五五六番五五五七番五五五八番五五五九番五五六〇番五五六一番五五六二番五五六三番五五六四番五五六五番五五六六番五五六七番五五六八番五五六九番五五七〇番五五七一番五五七二番五五七三番五五七四番五五七五番五五七六番五五七七番五五七八番五五七九番五五八〇番五五八一番五五八二番五五八三番五五八四番五五八五番五五八六番五五八七番五五八八番五五八九番五五九〇番五五九一番五五九二番五五九三番五五九四番五五九五番五五九六番五五九七番五五九八番五五九九番五六〇〇番五六〇一番五六〇二番五六〇三番五六〇四番五六〇五番五六〇六番五六〇七番五六〇八番五六〇九番五六一〇番五六一一番五六一二番五六一三番五六一四番五六一五番五六一六番五六一七番五六一八番五六一九番五六二〇番五六二一番五六二二番五六二三番五六二四番五六二五番五六二六番五六二七番五六二八番五六二九番五六三〇番五六三一番五六三二番五六三三番五六三四番五六三五番五六三六番五六三七番五六三八番五六三九番五六四〇番五六四一番五六四二番五六四三番五六四四番五六四五番五六四六番五六四七番五六四八番五六四九番五六五〇番五六五一番五六五二番五六五三番五六五四番五六五五番五六五六番五六五七番五六五八番五六五九番五六六〇番五六六一番五六六二番五六六三番五六六四番五六六五番五六六六番五六六七番五六六八番五六六九番五六七〇番五六七一番五六七二番五六七三番五六七四番五六七五番五六七六番五六七七番五六七八番五六七九番五六八〇番五六八一番五六八二番五六八三番五六八四番五六八五番五六八六番五六八七番五六八八番五六八九番五六九〇番五六九一番五六九二番五六九三番五六九四番五六九五番五六九六番五六九七番五六九八番五六九九番五七〇〇番五七〇一番五七〇二番五七〇三番五七〇四番五七〇五番五七〇六番五七〇七番五七〇八番五七〇九番五七一〇番五七一一番五七一二番五七一三番五七一四番五七一五番五七一六番五七一七番五七一八番五七一九番五七二〇番五七二一番五七二二番五七二三番五七二四番五七二五番五七二六番五七二七番五七二八番五七二九番五七三〇番五七三一番五七三二番五七三三番五七三四番五七三五番五七三六番五七三七番五七三八番五七三九番五七四〇番五七四一番五七四二番五七四三番五七四四番五七四五番五七四六番五七四七番五七四八番五七四九番五七五〇番五七五一番五七五二番五七五三番五七五四番五七五五番五七五六番五七五七番五七五八番五七五九番五七六〇番五七六一番五七六二番五七六三番五七六四番五七六五番五七六六番五七六七番五七六八番五七六九番五七七〇番五七七一番五七七二番五七七三番五七七四番五七七五番五七七六番五七七七番五七七八番五七七九番五七八〇番五七八一番五七八二番五七八三番五七八四番五七八五番五七八六番五七八七番五七八八番五七八九番五七九〇番五七九一番五七九二番五七九三番五七九四番五七九五番五七九六番五七九七番五七九八番五七九九番五八〇〇番五八〇一番五八〇二番五八〇三番五八〇四番五八〇五番五八〇六番五八〇七番五八〇八番五八〇九番五八一〇番五八一一番五八一二番五八一三番五八一四番五八一五番五八一六番五八一七番五八一八番五八一九番五八二〇番五八二一番五八二二番五八二三番五八二四番五八二五番五八二六番五八二七番五八二八番五八二九番五八三〇番五八三一番五八三二番五八三三番五八三四番五八三五番五八三六番五八三七番五八三八番五八三九番五八四〇番五八四一番五八四二番五八四三番五八四四番五八四五番五八四六番五八四七番五八四八番五八四九番五八五〇番五八五一番五八五二番五八五三番五八五四番五八五五番五八五六番五八五七番五八五八番五八五九番五八六〇番五八六一番五八六二番五八六三番五八六四番五八六五番五八六六番五八六七番五八六八番五八六九番五八七〇番五八七一番五八七二番五八七三番五八七四番五八七五番五八七六番五八七七番五八七八番五八七九番五八八〇番五八八一番五八八二番五八八三番五八八四番五八八五番五八八六番五八八七番五八八八番五八八九番五八九〇番五八九一番五八九二番五八九三番五八九四番五八九五番五八九六番五八九七番五八九八番五八九九番五九〇〇番五九〇一番五九〇二番五九〇三番五九〇四番五九〇五番五九〇六番五九〇七番五九〇八番五九〇九番五九一〇番五九一一番五九一二番五九一三番五九一四番五九一五番五九一六番五九一七番五九一八番五九一九番五九二〇番五九二一番五九二二番五九二三番五九二四番五九二五番五九二六番五九二七番五九二八番五九二九番五九三〇番五九三一番五九三二番五九三三番五九三四番五九三五番五九三六番五九三七番五九三八番五九三九番五九四〇番五九四一番五九四二番五九四三番五九四四番五九四五番五九四六番五九四七番五九四八番五九四九番五九五〇番五九五一番五九五二番五九五三番五九五四番五九五五番五九五六番五九五七番五九五八番五九五九番五九六〇番五九六一番五九六二番五九六三番五九六四番五九六五番五九六六番五九六七番五九六八番五九六九番五九七〇番五九七一番五九七二番五九七三番五九七四番五九七五番五九七六番五九七七番五九七八番五九七九番五九八〇番五九八一番五九八二番五九八三番五九八四番五九八五番五九八六番五九八七番五九八八番五九八九番五九九〇番五九九一番五九九二番五九九三番五九九四番五九九五番五九九六番五九九七番五九九八番五九九九番六〇〇〇番六〇〇一番六〇〇二番六〇〇三番六〇〇四番六〇〇五番六〇〇六番六〇〇七番六〇〇八番六〇〇九番六〇一〇番六〇一一番六〇一二番六〇一三番六〇一四番六〇一五番六〇一六番六〇一七番六〇一八番六〇一九番六〇二〇番六〇二一番六〇二二番六〇二三番六〇二四番六〇二五番六〇二六番六〇二七番六〇二八番六〇二九番六〇三〇番六〇三一番六〇三二番六〇三三番六〇三四番六〇三五番六〇三六番六〇三七番六〇三八番六〇三九番六〇四〇番六〇四一番六〇四二番六〇四三番六〇四四番六〇四五番六〇四六番六〇四七番六〇四八番六〇四九番六〇五〇番六〇五一番六〇五二番六〇五三番六〇五四番六〇五五番六〇五六番六〇五七番六〇五八番六〇五九番六〇六〇番六〇六一番六〇六二番六〇六三番六〇六四番六〇六五番六〇六六番六〇六七番六〇六八番六〇六九番六〇七〇番六〇七一番六〇七二番六〇七三番六〇七四番六〇七五番六〇七六番六〇七七番六〇七八番六〇七九番六〇八〇番六〇八一番六〇八二番六〇八三番六〇八四番六〇八五番六〇八六番六〇八七番六〇八八番六〇八九番六〇九〇番六〇九一番六〇九二番六〇九三番六〇九四番六〇九五番六〇九六番六〇九七番六〇九八番六〇九九番六一〇〇番六一〇一番六一〇二番六一〇三番六一〇四番六一〇五番六一〇六番六一〇七番六一〇八番六一〇九番六一一〇番六一一一番六一一二番六一一三番六一一四番六一一五番六一一六番六一一七番六一一八番六一一九番六一二〇番六一二一番六一二二番六一二三番六一二四番六一二五番六一二六番六一二七番六一二八番六一二九番六一三〇番六一三一番六一三二番六一三三番六一三四番六一三五番六一三六番六一三七番六一三八番六一三九番六一四〇番六一四一番六一四二番六一四三番六一四四番六一四五番六一四六番六一四七番六一四八番六一四九番六一五〇番六一五一番六一五二番六一五三番六一五四番六一五五番六一五六番六一五七番六一五八番六一五九番六一六〇番六一六一番六一六二番六一六三番六一六四番六一六五番六一六六番六一六七番六一六八番六一六九番六一七〇番六一七一番六一七二番六一七三番六一七四番六一七五番六一七六番六一七七番六一七八番六一七九番六一八〇番六一八一番六一八二番六一八三番六一八四番六一八五番六一八六番六一八七番六一八八番六一八九番六一九〇番六一九一番六一九二番六一九三番六一九四番六一九五番六一九六番六一九七番六一九八番六一九九番六二〇〇番六二〇一番六二〇二番六二〇三番六二〇四番六二〇五番六二〇六番六二〇七番六二〇八番六二〇九番六二一〇番六二一一番六二一二番六二一三番六二一四番六二一五番六二一六番六二一七番六二一八番六二一九番六二二〇番六二二一番六二二二番六二二三番六二二四番六二二五番六二二六番六二二七番六二二八番六二二九番六二三〇番六二三一番六二三二番六二三三番六二三四番六二三五番六二三六番六二三七番六二三八番六二三九番六二四〇番六二四一番六二四二番六二四三番六二四四番六二四五番六二四六番六二四七番六二四八番六二四九番六二五〇番六二五一番六二五二番六二五三番六二五四番六二五五番六二五六番六二五七番六二五八番六二五九番六二六〇番六二六一番六二六二番六二六三番六二六四番六二六五番六二六六番六二六七番六二六八番六二六九番六二七〇番六二七一番六二七二番六二七三番六二七四番六二七五番六二七六番六二七七番六二七八番六二七九番六二八〇番六二八一番六二八二番六二八三番六二八四番六二八五番六二八六番六二八七番六二八八番六二八九番六二九〇番六二九一番六二九二番六二九三番六二九四番六二九五番六二九六番六二九七番六二九八番六二九九番六三〇〇番六三〇一番六三〇二番六三〇三番六三〇四番六三〇五番六三〇六番六三〇七番六三〇八番六三〇九番六三一〇番六三一一番六三一二番六三一三番六三一四番六三一五番六三一六番六三一七番六三一八番六三一九番六三二〇番六三二一番六三二二番六三二三番六三二四番六三二五番六三二六番六三二七番六三二八番六三二九番六三三〇番六三三一番六三三二番六三三三番六三三四番六三三五番六三三六番六三三七番六三三八番六三三九番六三四〇番六三四一番六三四二番六三四三番六三四四番六三四五番六三四六番六三四七番六三四八番六三四九番六三五〇番六三五一番六三五二番六三五三番六三五四番六三五五番六三五六番六三五七番六三五八番六三五九番六三六〇番六三六一番六三六二番六三六三番六三六四番六三六五番六三六六番六三六七番六三六八番六三六九番六三七〇番六三七一番六三七二番六三七三番六三七四番六三七五番六三七六番六三七七番六三七八番六三七九番六三八〇番六三八一番六三八二番六三八三番六三八四番六三八五番六三八六番六三八七番六三八八番六三八九番六三九〇番六三九一番六三九二番六三九三番六三九四番六三九五番六三九六番六三九七番六三九八番六三九九番六四〇〇番六四〇一番六四〇二番六四〇三番六四〇四番六四〇五番六四〇六番六四〇七番六四〇八番六四〇九番六四一〇番六四一一番六四一二番六四一三番六四一四番六四一五番六四一六番六四一七番六四一八番六四一九番六四二〇番六四二一番六四二二番六四二三番六四二四番六四二五番六四二六番六四二七番六四二八番六四二九番六四三〇番六四三一番六四三二番六四三三番六四三四番六四三五番六四三六番六四三七番六四三八番六四三九番六四四〇番六四四一番六四四二番六四四三番六四四四番六四四五番六四四六番六四四七番六四四八番六四四九番六四五〇番六四五一番六四五二番六四五三番六四五四番六四五五番六四五六番六四五七番六四五八番六四五九番六四六〇番六四六一番六四六二番六四六三番六四六四番六四六五番六四六六番六四六七番六四六八番六四六九番六四七〇番六四七一番六四七二番六四七三番六四七四番六四七五番六四七六番六四七七番六四七八番六四七九番六四八〇番六四八一番六四八二番六四八三番六四八四番六四八五番六四八六番六四八七番六四八八番六四八九番六四九〇番六四九一番六四九二番六四九三番六四九四番六四九五番六四九六番六四九七番六四九八番六四九九番六五〇〇番六五〇一番六五〇二番六五〇三番六五〇四番六五〇五番六五〇六番六五〇七番六五〇八番六五〇九番六五一〇番六五一一番六五一二番六五一三番六五一四番六五一五番六五一六番六五一七番六五一八番六五一九番六五二〇番六五二一番六五二二番六五二三番六五二四番六五二五番六五二六番六五二七番六五二八番六五二九番六五三〇番六五三一番六五三二番六五三三番六五三四番六五三五番六五三六番六五三七番六五三八番六五三九番六五四〇番六五四一番六五四二番六五四三番六五四四番六五四五番六五四六番六五四七番六五四八番六

◎商業登記

◎合資會社福泰社解散
一總社員ノ同意ニヨリ昭和八年一月三十一日解散
一清算人ノ氏名住所　杉江常太郎　東京市日本橋區江戸橋二丁目二番地ニ
◎株式會社東京美術倶樂部變更
一監査役ノ一人谷湖四郎ハ昭和七年九月一日其住所ヲ東京市日本橋區室町四丁目一番地五ト變更シ同大山峰三郎三谷湖四郎ハ同八年一月二十九日退任シ同左者ハ重任ス
齋藤芳太郎　東京市芝區芝公園第五號地十三番地
一左者同日監査役ニ就任ス
一色利厚　東京市芝區南佐久間町二丁目十一番地
川部太郎　同市同區芝公園第五號地十三番地
一昭和七年十月一日本店ヲ東京市芝區新橋七丁目十二番地四ト變更ス
一取締役川部利吉田谷廣吉ハ同八年一月二十九日退任シ同左者ハ同日重任ス
山本　力　東京市日本橋區濱町二丁目十三番地
本山攀賓　同市芝區芝公園第五號地十三番地
伊藤平藏　同市四谷區尾張町一番地
一左者同日取締役ニ就任ス
小山常次郎　東京市下谷區池ノ端仲町十六番地
三谷湖四郎　同市日本橋區室町四丁目一番地
三谷五五六　元佑　同市同區米澤町二丁目八番地
中村富次郎　同市京橋區京橋一丁目一番地
一取締役大淵三樹牧田環ハ昭和八年一月二十七日退任シ同日重任ス
石川一郎　東京市麹町區西ケ原町三百五十七番地
大屋　敦　兵庫縣武庫郡御影町字城前千四百四十七番地
河西三九郎　東京市品川區五反田五丁目六十番地
奥村　政雄　同市澁谷區櫻丘町八十一番地
水谷光太郎　同市谷區尾張町一番地
三谷湖四郎　同市日本橋區室町四丁目一番地
鹽原　文策　同市日本橋區室町二丁目二番地
一同日監査役ニ中井四郎ハ退任シ同左者ハ重任ス
矢島　富治　東京市牛込區市ケ谷仲之町四十六番地
佐藤梅太郎　同市同區市ケ谷仲之町四十六番地
一左者同日取締役ニ就任ス
中井四郎　東京市澁谷區金王町二十八番地
平山敬三　同市麻布區笄町四十番地
一左者同日監査役ニ就任ス
牧田環　東京市麻布區笄町四十番地
◎株式會社設立
一商號　株式會社齋來屋塗料店
一本店　東京市日本橋區龜島町一丁目七十二番地
一目的　塗料顏料油脂等塗料原料竝ニ塗工材料ノ販賣ヲ爲シ又ハ之等ノ事業ニ投資スルコト
一設立年月日　昭和八年二月四日
一資本總額　金五十万圓
一株金額　金二十圓
一各株拂込額　金二十圓
一公告方法　本店店頭ニ掲示ス
一取締役ノ氏名住所
早瀬榮之助　大阪市西區北堀江御池通二丁目四番地
鈴木富次郎　同市品川區南品川六丁目千五百八番地
井上　嘉一　同市赤坂區中ノ町十五番地
一監査役ノ氏名住所　伊東良輿　東京市芝區高輪南町三十番地
◎東部電力株式會社變更
一取締役内田合正ハ昭和八年二月十日其住所ヲ東京市大森區山王二丁目二千六百三十七番地ニ移轉ス
◎合資會社設立
一商號　合資會社松浦商店
一本店　東京市赤坂區田町六丁目十番地
一目的　酒類及味噌醤油薪炭ノ販賣及之ニ附帶スル一切ノ業務
一設立年月日　昭和八年二月十日
一代表社員　松浦寶
一社員ノ氏名住所及出資責任
勞務　無限　松浦寶　東京市赤坂區田町六丁目十番地
金二千圓　有限　松浦ナッ　同所
金二千圓　同　北尾忠藏　京都市左京區田中樋ノ口町六十三番地
◎株式會社大村商店變更
一取締役内田合正ハ昭和八年一月二十八日重任ス
三上俊夫　東京市品川區大井鹿島谷町二千九百九十五番地
田坂二郎　同市崔原區中込町千九十一番地
一取締役横山譲雄ハ昭和八年二月五日東京市小石川區小日向臺町二丁目十六番地ニ移轉ス
◎株式會社不動貯金銀行變更
一監査役三上進ハ昭和八年二月八日辭任ス
◎矢作水力株式會社變更
一昭和七年十一月二十八日ノ目的ヲ左ノ如ク變更ス
一目的　電力ノ發生及供給特殊關係地ニ於ケル電力供給電氣鐵道業自動車運輸業竝ニ土地建物ノ賣買賃貸及鑛業關係經營電氣工業以上ノ事業ニ關聯スル事業前項ノ事業ヲ支配スル爲ノ株式會社ニ投資シ又ハ其事業ヲ目的トスル會社ヲ設立スルコトヲ得
◎合資會社都築製作所變更
一昭和八年二月六日社員都築くめハ其持分全部ヲ左者ニ讓渡シテ退社シ讓受人ハ入社ス
金九百圓　有限　都築和江　東京市下谷區池ノ端七軒町二十三番地
一同日社員都築幸七ハ其持分ノ內　金九百圓ヲ同水戸宗作ニ讓渡シテ退社シ讓受人ハ入社ス
一色利厚　東京市芝區南佐久間町二丁目十一番地
川部太郎　同市同區芝公園第五號地十三番地
一昭和七年十月一日本店ヲ東京市芝區新橋七丁目十二番地四ト變更ス
一取締役川部利吉田谷廣吉ハ同八年一月二十九日退任シ同左者ハ同日重任ス
山本　力　東京市日本橋區濱町二丁目十三番地
本山攀賓　同市芝區芝公園第五號地十三番地
伊藤平藏　同市四谷區尾張町一番地
一左者同日取締役ニ就任ス
小山常次郎　東京市下谷區池ノ端仲町十六番地
河野千代吉　同市神田區柳町二番地
◎富士電力株式會社變更
一監査役伊東要藏ハ昭和八年二月八日其住所ヲ東京市品川區五反田五丁目六十番地ニ移轉ス
◎第二富士電力株式會社變更
一取締役伊東要藏ハ昭和八年二月八日其住所ヲ東京市品川區五反田五丁目七十番地ニ移轉ス
◎合名會社菊地三色版工場變更
一社員兩宮理一ハ昭和八年二月一日退社シ同尾形寺男ハ同日東京府北多摩郡三鷹村大字上連雀北浦二百八番地ニ同久野福松ハ同縣同郡小金井村大字梶野新田二番地ニ各其住所ヲ移轉ス
◎株式會社富士商會變更
一監査役宿本弘治ハ昭和七年一月一日其住所ヲ東京市深川區平野町三丁目五番地一ニ移轉シ同左者ハ同年二月十日重任ス
濱本弘治　東京市深川區平野町三丁目五番地
三好孝義　麴町區永田町二丁目五十番地
◎合資會社松誠商店變更
一昭和八年一月三十一日社員須藤敏之ハ其持分ノ內金二千圓ヲ同峯島寛二同金千五百圓ヲ同稻垣信一ニ讓渡シテ退社シ同出資額ヲ左ノ如ク變更ス
金五千五百圓　幸島寛
金六千五百圓　澁谷次八
金六千五百圓　稻垣信一
一昭和八年二月一日社員峯島寛ハ東京市日本橋區濱八町二丁目四番地ノ五ニ同橋本完司ハ同栗木清八同所五十番地ニ其住所ヲ變更ス
◎合資會社設立
一商號　長澤フエルト合資會社
一本店　東京市京橋區濱町三丁目三番地六
一目的　各種フエルト羅紗毛絲羊毛其他毛織物ノ類ノ販賣及之ニ附帶スル一切ノ業務
一設立年月日　昭和八年一月九日
一代表社員　長澤宏和
一社員ノ氏名住所及出資責任
勞務　無限　長澤宏知　東京市京橋區濱町三
金五千圓　有限　清水剛郎　同市世田谷區池尻町五百二十二番地
金五千圓　同　黒瀬記重　同市澁谷區代々木富ケ谷町千四百六十一番地
◎合資會社柴田商店變更
一昭和八年二月八日左者入社ス
金一万圓　無限　柴田武雄　東京市澁谷區千駄ヶ谷五丁目九百五十六番地
一社員柴田よし江ハ同柴田しづニ同大石竹藏ハ船田勝ニ同田淵武雄ハ柴田たまニ各其持分全部ヲ讓渡シテ退社シ讓受人ハ柴田たまハ更ニ出資シテ其出資額ヲ金四千圓ト同柴田たまハ更ニ出資シテ其出資額ヲ金一万圓ト變更シ船田勝ハ入社ス
金五百圓　船田勝　東京市足立區西新井町千八十番地
一同日社員柴田武雄ハ退社シ柴田武雄ハ代表社員ニ就任ス
一同日社員兼代表社員柴田銀太郎ハ退社シ柴田武雄ハ代表社員ニ就任ス
同日商號ヲ左ノ如ク變更ス
商號　合資會社柴田安七商店
◎合名會社上州屋商店
一商號　合名會社上州屋商店
一本店　東京市淺草區千束町　二丁目二百六十四番地
一目的　蒲鉾及之ニ類スル練製品ノ販賣製造
一設立年月日　昭和八年一月三十日
一社員ノ氏名住所及出資
金千圓　中村周吉　東京市淺草區千束町二丁目二百六十四番地
金六百圓　中村長三郎　同所
金六百圓　中村キヨ　同所
金六百圓　中村金之助　同所
一存立時期　昭和十八年一月二十九日迄

◎鶴見瓦斯株式會社變更
一監査役左者ハ昭和八年十月三十一日重任ス
太田半六　東京市澁谷區千駄ヶ谷三丁目四百九十六番地
石倉巳吉　同市牛込區市ケ谷谷町五番地
北村　幹　同市赤坂區青山　高樹町十七番地
◎日本印刷株式會社變更
一取締役中川熊次郎ハ昭和八年一月二十六日辭任シ左者取締役ニ就任ス
小野邊寛一　東京市本所區東駒一丁目二番地十號
◎日本沃度株式會社變更
一昭和八年二月一日各新株拂込額ヲ金五十圓ト變更ス
◎東洋移民合資會社變更
一昭和七年七月一日營業所ヲ東京市京橋區新富町三丁目二番地ニ移轉ス
一社員石原毛登馬ノ住所ヲ同日同所ニ變更ス
一同八年一月三十日清算人ニ就任ス
一清算人ノ氏名住所　石原毛登馬　東京市京橋區新富町三丁目二番地ニ
◎内國商事株式會社解散
一株主總會ノ決議ニヨリ昭和八年一月三十日解散
一清算人ノ氏名住所　杉山六太郎　東京市澁谷區代々幡町大字代々木三百十番地
◎長門起業炭礦株式會社變更
一取締役澤田牛麿平澤越郎ハ昭和八年二月一日辭任ス
◎株式會社東京堂變更
一取締役及會社ノ代表スヘキ取締役左者ハ昭和八年一月三十日重任ス
大橋省吾　東京市小石川區戸崎町六十五番地
大野孫平　同市本郷區西片町十番地ろ一號
赤坂長助　同市神田區錦町三丁目十八番地
會社ヲ代表スヘキ取締役　大野孫平
同日重任ス
平澤直吉　東京市澁谷區千駄ヶ谷三丁目四百九十六番地
◎東海紙料株式會社變更
一取締役數田春魚ハ昭和八年一月三十日其住所ヲ靜岡縣志太郡島田町六千百二十六番地ニ其住所ヲ移轉ス
一監査役辻村喜作ハ同年一月三十日其住所ヲ東京市品川區東大崎三丁目二百二十一番地ニ移轉ス
◎合名會社森田商店變更
一昭和八年二月一日社員左者ハ其出資ヲ左ノ如ク變更ス
一監査役左者ハ昭和八年十月三十一日重任ス
太田半六　東京市澁谷區千駄ヶ谷三丁目四百九十六番地
石倉巳吉　同市牛込區市ケ谷谷町五番地
北村　幹　同市赤坂區青山　高樹町十七番地
◎日本印刷株式會社變更
一取締役中川熊次郎ハ昭和八年一月二十六日辭任シ左者取締役ニ就任ス
小野邊寛一　東京市本所區東駒一丁目二番地十號
◎日本沃度株式會社變更
一昭和八年二月一日各新株拂込額ヲ金五十圓ト變更ス
◎東洋移民合資會社變更
一昭和七年七月一日營業所ヲ東京市京橋區新富町三丁目二番地ニ移轉ス
一社員石原毛登馬ノ住所ヲ同日同所ニ變更ス
一同八年一月三十日清算人ニ就任ス
一清算人ノ氏名住所　石原毛登馬　東京市京橋區新富町三丁目二番地ニ
◎内國商事株式會社解散
一株主總會ノ決議ニヨリ昭和八年一月三十日解散
一清算人ノ氏名住所　杉山六太郎　東京市日本橋區濱町二丁目十三番地
一取締役山路芳雄ハ同日其住所ヲ同所ニ變更

◉公示催告

東京市麹町區永田町二丁目八十番地　株式會社湘南ホテル　代表者　横山正博

右ニ對シ姪孫山川邦男ノ申立ニ因リ當裁判所ハ昭和八年六月二十日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ

昭和八年七月二十一日

大阪區裁判所

本籍當最後ノ住所大阪市港區三軒家西一丁目六十五番地　不在者　前川　きみ

明治三十一年八月五日生

右ニ對シ實母前川多祢ノ申立ニ因リ當裁判所ハ昭和八年六月二十日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ

昭和八年七月二十一日

大阪區裁判所

◉除權判決

大阪市東區北久太郎町三丁目十一番地　申立人　中澤八兵衛

一小切手　一通

日足七八八二號

小切手番號　金五十七圓二十六錢也

小切手金額　昭和七年九月二十七日

振出日　大阪稅務監督局長松岡由三郎

振出人　大阪市日本銀行大阪支店

名宛人　申立人

受取人　昭和七年度歲出大藏省所管一般會計經常部內國稅徵收費事務費

附記　當裁判所ハ公示催告ヲ爲シタルトコロ昭和八年七月十五日午前九時ノ期日迄ニ權利ノ屆出ヲ爲シ且證券ヲ提出ヲ爲スモノナキヲ以テ申立人ノ申立ニ基キ昭和八年七月十五日右證券ノ無效ヲ宣言シタリ

昭和八年七月二十二日　大阪區裁判所

◉小破產宣告取消

大分郡吉野村大字綿良五百二十八番地　破產者　玉ノ井　茂

右ニ對スル破產事件ニ付キ當裁判所ハ曩ニ小破產トシテ宣告シタルモ破產手續中ニ破產財團ニ屬スル財產ノ額ハ一万圓以上ナルコトヲ發見シタルニ因リ左ノ如ク決定シタリ

主文

右事件ニ付キ當裁判所カ昭和七年十二月十三日爲シタル小破產決定ハ之ヲ取消ス

右公告ス

昭和八年七月二十六日　大分區裁判所

◉破產手續終結

新潟縣中蒲原郡村松町甲千九百九十九番地　破產者　谷　貫一郎

右ニ對スル昭和八年(ツ)第一號破產事件ニ付強制和議ノ認可決定確定シ破產終結シタルニ因リ公告スルコト左ノ如シ

昭和八年七月二十一日

新潟區裁判所

◉外國郵便物東京中央郵便局締切日時表

普通	書留	小包	郵便船名
月日	時	月日	時	船荷	

◉南支那香港フイリピン群島海峽殖民地英領印度等行

門司	まにら丸	八月一日	午前八時	―	―
同	プレシデンシー丸	八月一日	午前八時	―	―
神戸	クーツチー號	八月一日	午前八時	―	―

◉加奈陀米國南米等行

横濱	日枝丸	八月一日	午前十時	八月二日	午前十時
同	エムプレスオブアジア號	八月二日	午後零時	八月三日	午後零時
同	同	八月二日	午後二時半	―	―

◉英領北ボルネオ、ジヤバ行

門司	かなだ丸	八月一日	午前八時	八月二日	午後零時

◉公示送達

本籍鎌井市石場畑方十二字木倉尚三七ノ七　住居不明　兵役法違反被告人　伊川　五惠

右被告事件ニ付昭和八年九月十八日午前十時公判開廷候條當廳刑事法廷ニ出頭有之ヘク候也

福井區裁判所

判事　長井運平

昭和八年七月二十五日

◉失踪宣告

本籍當最後ノ住所大阪府堺區北瀧島村大字神田千百十二番地　不在者　山川　憲太郎

元治元年九月三日生

京都市公債募集

一發行總額　八拾七萬四千圓

一發行價格　額面壹百圓ニ付金壹百圓

一利率　年五分

一償還方法　昭和十二年度ヨリ昭和十八年度ニ至ル七ケ年度間ニ市ノ定ムル年次ニ從ヒ抽籤償還スル但シ市財政ノ都合ニ依リ全部又ハ一部ノ臨時償還ヲ爲シ償還年限ヨリ短縮シ若ハ低利債ニ借換ヲ爲スコトアルヘシ

一利拂期日　毎年三月一日、九月一日

一元利金支拂　共同證券株式會社及市ノ指定スル場所

一拂込期日　八月一日

一引受會社　共同證券株式會社

申込取扱場所

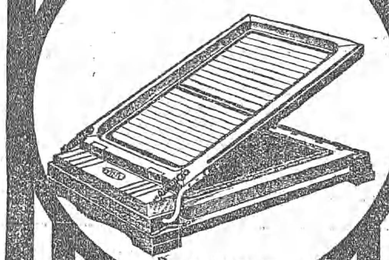
東京日本橋區兜町　共同證券株式會社
同　江戸橋一丁目　山叶商會
同　南茅場町三　角丸商會
同　坂本町一四　川島屋商店
同　江戸橋一丁目　玉塚商店

堀井謄寫版

及一般輸出入業

最新發賣

綜合式



創業明治廿七年

販賣元　東京市神田區鍛冶町三番地

堀井謄寫堂本店

電話神田(3)自四二二至四二六・三六六・三六七番

支店出張所・上海・漢口・天津・京城

最新刊

大日本建築全史

京都帝國大學教授　工學博士　天沼俊一　監修

日本神社建築史著者　佐藤　佐　著

菊判形厚表紙函共全二冊本文國版共七百餘頁內國版四色版二百餘圖挿入上質紙二冊共クロース製本函入定價金三千部ニ限リ特價金四圓五十錢　送料二十四錢

日本建築史を初めて公刊したのは著者であつた。本書はその四倍の內容を持つた畢生の大著述であつて二百大の國版と無數の寫眞凸版を挿入し、特に凸版は凡て復製によらず實地調査の上全部新たにしたので國版の正確鮮明である事は他の追從を許さぬものである。本文と國版中には著者の獨創的研究がみられ、特に本書の生命とも云つていいのは何人も手をつけなかつた全國代表的大伽藍圖であつて、境內全部の建物を示し之に一々懇切に說明してある。又明和八年度迄の全國國寶建造物所在代をも網羅してあり、建築圖には全國に現存する天守閣全部が揭げられてゐるなど、內容の充實した點に於ては之の右に出づるものは無いであらう。價格も全く度外視して安くしたのも斯道普及の爲である。

天沼博士序文の一端

略―佐藤氏ハ玆ニ多年ニ亙ル努力ノ結晶トシテ「大日本建築全史」ヲ公刊セラル、ニ至ツタコトハ私ノ最モ欣快トスル所デアル。一度本書ノ繙ケバ其ノ浩瀚ニシテ周到ナル用意ト流暢ナル文調ト插入セラレタ多數ノ圖面トニヨリ誰人モ容易ニ我國古建築變遷ノ一般ヲ捕捉シ得ラルルデアラウ(略)

販元　大阪市東區糸屋町二丁目十三　振替大阪九五二三番　文甍堂書店　全國書店ニテ發賣ス

ワダカルシューム

檜林醫學博士推奨
片瀨醫學博士鑑査

(片瀨博士述說明書冊子發賣元へ御申越次第呈上)

妊產婦を保護し、胎兒の發育を助け
母乳を豐富ならしめ、且乳質を改
善せしむる等、諸多の好果を擧ぐ

發賣元　大阪道修町　和田卯助商店
關東代理店　東京本町　株式會社　和田邊元三郎商店

◉債權者集會招集

近藤纖業株式會社破產管財人ヨリ計算報告ノ爲メ債權者集會ヲ昭和八年八月二十三日午前十時當裁判所ニ招集ス

昭和八年七月二十七日　富山區裁判所

◉荷受人及荷送人不明荷物

左記荷物心當リノ向ハ當省ニ申出ツヘシ本公告後六月以內ニ其權利者ノ申出ナキ時ハ鐵道省其所有ニ歸ス取得ス

昭和八年七月

備考　荷物表示上ノ數字ハ搜索番號　其下ノ數字等ハ發見ノ月日驛名等　△ハ紛著又ハ發見ノ月日驛名等不明　後發見ノモノ　※ハ一時預リ品受取方申出ナキモノ

三二八六トランク毛布等六、二三八八膳帶七、一二同　三二八九聖書七、四高松×　三二九〇箱入有板八、一〇新橋×　三二九一同板硝子一〇、二七同　三二九二袋入若布六、二七福島※　三二九三布包蒲團六、一八天王寺×　三二九四同衣類六、二八高松×　三二九五紙包雨衣二、九東京×　三二九六同雜誌一〇、一〇新橋×　三二九七同蚊帳六、一京都×　三二九八戶襖子六、二六銅山※　三二九九風呂敷包衣類六、二七名古屋※　三三〇〇同雜誌等六、二五廣島×　三三〇一鞄地圖等六、二九奈良※　三三〇二行李入衣類等六、二七熊本×　三三〇三トランク錠付六、二四大阪※　三三〇四行李入衣類等六、二七熊本×　三三〇五同六、一九天王寺×　三三〇六同六、二二同　三三〇七同空トランク六、一九川崎※　三三〇八空行李六、二三橫濱※　三三〇九洋傘六、二五大塚※　三三一〇紙包洋傘等七、一五下關△　三三一一洋傘入貯金箱六、二七長崎※　三三一二洋傘入貯金箱六、二七長崎※　三三一三洋傘入貯金箱六、二七長崎※　三三一四紙包洋傘等七、一五下關△　三三一五靜刀七、二一東京×　三三一六酒樽六、二六青森×　三三一七八納入腕時計五、二四松阪×　三三一八同雜包蒲團六、二九大塚※　三三一九同雜誌等六、二五鹿×　三三二〇紙包雨衣二、九五品川×　三三二一同掛圖六、一〇同　三三二二紙包雜誌等六、二五德島※　三三二三同ビラ五、二七鶴橋×　三三二四同ビラ五、二七鶴橋×　三三二五同ビラ五、二七鶴橋×　三三二六風呂敷包雜誌等六、二五德島※　三三二七トランク錠付六、二四大阪※　三三二八鞄洛はがき等六、一六目黑×　三三二九同シヤツ等同　三三三〇行李入同六、一八箱崎×　三三三一同六、二〇松島×　三三三二同衣類六、二八上總本×　三三三三洋傘六、二一東神奈川×　三三三四同六、二五高知×　三三三五洋傘六、二一東神奈川×　三三三六同六、二九秋葉原※　三三三七水瓶等五、三一小月×　三三三八同時計七、一五品川△　三三四〇鏡入寒帶五、一二沙留×　三三四一同五、一一同　三三四二同四、二七同　三三四三同四、四同　三三四四同纖維等三、四同　三三四五同メーター等三、四同　三三四六同紙包六、二六兩國※　三三四七建包自動車一部品一二、二四沙留×　三三四八同上　三三四九七島包衣類等六、二四岩內×　三三五〇板締錦二、七汐留×　三三五一紙包タイヤ五、一〇秋葉原×　三三五二風呂敷包衣類等七、二名古屋※　三三五三同六、二〇兩國×　三三五四同模造紙六、二〇同　三三五五紙挺包同六、二〇農橋×　三三五六指輪六、二四品川×　三三五七指輪六、二四品川×　三三五八袋入蒲團等六、二七同　三三五九紙包雜誌等六、一七橫濱※　三三六〇風呂敷包雜誌等六、二七名古屋×　三三六一同衣類等六、二九同　三三六二同衣類等六、二九同　三三六三同六、二七行李入同六、二七同　三三六四同七、二旭川※　三三六五洋傘六、二七籐椅子六、二〇山科×

尙ホ詳細ハ最寄鐵道停車場ニ就キ荷物彙報ヲ閱覽セラルヘシ

株式會社 第一銀行

第七拾四期貸借對照表

（昭和八年六月參拾日現在）

負債

	圓
當座預金	七六、九二五、五六七、一二
特別當座預金	九六、九一八、七八〇、九四
通知預金	一二〇、一五三、九四九、六六
別段預金	四六、八三三、八二五、一五
定期預金	四九四、六八四、四四四、二一
外國爲替勘定	一〇、六六三、五七、一六
外貨渡外國店借	一〇、九七、七四、九四
他店借	五〇〇、一四三、二五
支拂承諾勘定	五〇、七、六二一、六九
雜勘定	四五、〇八、九四、〇五
未拂配當金	一、六五五、二六五、五一
未拂利息其他	八、七九二、一七三、五三九
未經過割引料其他	一四一、七八七、八八
預金利子諸稅	一、二二九、九一一、八九
未拂送金爲替	一九、一五四、八二
株主勘定	六四、七二三、〇六
資本金	二二六、三二一、〇八〇、二七
法定準備金	五七、五〇〇、〇〇〇、〇〇〇
別途準備金	五七、五〇〇、〇〇〇、〇〇〇
行員慰給及退職給與基金	四、八五〇、〇〇〇、〇〇〇
動產不動產價額銷却資金	七八、六一九、八六
當期利益金	二八八、一九九、九八
	五三、九六、七七一、〇三
合計	九一六、〇九〇、七四四、八三

資產

	圓
現金預ケ金	七四、六六七、七二三、一五
預金	五三、三四五、一〇九、〇六
コールローン	二一、三二二、六一四、〇九
有價證券	一八五、三〇〇、六三八、九八〇
國債證券	三七五、八二〇、〇〇〇、〇〇
地方債證券	二〇八、五九五、八七五、八二
外國爲替勘定	四三、六四七、二五六、〇六
商品	六六八、二二〇、一四一、〇九
受取手形	一、一三五、八四一、〇九四
有價證券	六〇、八四一、二三九、九四
得意先	七八、二三五、七四
銀行	五七、五〇〇、〇〇〇、〇〇〇
現金	四、八五〇、〇〇〇、〇〇〇
合計	七八、六一九、八六
負債之部	二八八、一九九、九八
株金	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇
法定準備金	五四、五〇〇、〇〇〇
預り金	三四、五四八、七一
仕入先	五六、二五九、八六
未拂配當金	二一、九〇〇
仕拂手形	二一、七三五、八六
前期繰越金	二一、三二二、五五
當期利益金	七五、九五、三六三
合計	一三九、五〇〇、八三

右之通りに候也

昭和八年七月

松本米穀肥料株式會社

追テ監査役石坂榮平同清水藤左エ門兩氏任期滿了ニ付改選ノ結果再選重任致候

神戸市債借替償還

五分五厘利附神戸市水道擴張公債ろ、は號（全部ニ付第二回）並第二回水道擴張公債（全部ニ付第二回）未償還ニ係ル債券ニ付來ル八月拾六日本市公債事務取扱店ニ於テ證券引換ニ元金及端數利子ヲ支拂フ

昭和八年七月三十一日　神戸市長　黒瀬弘志

追テ右公債證書ハ八月十五日附ヲ以テ發行スル四分五厘利附及五分利附同種ノ新市債ニ乘換ノ場合ハ本年拾萬月渡以降利附ノモノニ限リ額面百圓ニ付百一圓十四錢二厘ノ割合ニテ拂込金ニ代用シ得ヘキヨリ乘換希望ノ向ハ湊池信託株式會社ニ直接申込アリタシ

メタルマーク　アキバ徽章商會　東京市九段下電停前　振一一九九次御新カタログ進呈

第參回決算報告

（自昭和七年七月　至昭和八年六月）

資產之部

	圓
土地建物	四八、七四一、七一
什器	一三、九六六、七七
商品	一七〇、五一三、八九
受取手形	一九、四一二、八八
有價證券	九、九六六、七〇八
得意先	三一、八四二、七四
銀行	八九、二五四、七四
現金	五、九七二、八八
合計	三九五、〇〇九、八三

負債之部

	圓
株金	一〇〇、〇〇〇、〇〇
積立金	五、〇〇〇、〇〇
別積立金	三、〇〇〇、〇〇
火災保險支拂準備金	一、〇〇〇、〇〇
火災保險積金	一、〇〇〇、〇〇
退職慰勞金積立金	一、〇〇〇、〇〇
利益金處分ノ通リ	二六、〇〇〇、〇〇
特別積立金	一〇、〇〇〇、〇〇
身元保證金	一、〇〇〇、〇〇
本年度利益金	一、九五九、三二
合計	一六五、九五九、三二

利益金處分ノ通リ

	圓
特別積立金	一〇、〇〇〇、〇〇
火災保險支拂準備金	一、〇〇〇、〇〇
火災保險積金	一、〇〇〇、〇〇
退職慰勞金積立金	一、〇〇〇、〇〇
身元保證金	一、〇〇〇、〇〇
次年度利益金	一、九五九、三二
合計	一六五、九五九、三二

昭和八年七月

株式會社 第一銀行

頭取　石井健吾
副頭取　明石照男
常務取締役　杉田富
常務取締役　大澤佳郎
常務取締役　澁澤敬三
取締役　野口彌三
取締役　加納友之介
取締役　田中二郎
取締役　竹山純平
監査役　西園寺龜次郎
監査役　鹽原又策
監査役　岩倉具榮

追而取締役石井健吾、監査役竹山純平、任期滿了ノ處再選重任セリ

第拾參回報告

（自昭和七年七月　至昭和八年六月三十日）

◇決算報告

	圓
拂込株金	三、七五〇、〇〇〇、〇〇
未拂込株金	三、七五〇、〇〇〇、〇〇
銀行借入金	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
他店借	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
信託什器保證金	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
有價證券貸付信託金	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
有價證券貸付外國爲替勘定	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
當座貸越	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
手形貸付	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
證書貸付	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
買入外國爲替	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
利付爲替手形	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
外國他店貸	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
他店貸	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
支拂承諾見返	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
動產不動產勘定	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
營業用土地建物什器	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
所有動產不動產勘定	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
雜勘定	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
假拂金	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
合計	一六、〇〇〇、〇〇〇、〇〇

◇損益計算

	圓
利益金	一、九五九、三二
利益金處分ノ通リ	一、九五九、三二

◇利益金處分

	圓
特別積立金	一、〇〇〇、〇〇
火災保險支拂準備金	一〇〇、〇〇
火災保險積金	一〇〇、〇〇
退職慰勞金積立金	一〇〇、〇〇
身元保證金	一〇〇、〇〇
次年度利益金	一、九五九、三二
合計	一六五、九五九、三二

東京市麹町區丸ノ內一丁目一番地

株式會社 第一銀行

取締役　石井健吾
取締役　明石照男
取締役　杉田富
取締役　大澤佳郎
取締役　澁澤敬三
取締役　野口彌三
取締役　加納友之介
取締役　田中二郎
取締役　竹山純平
監査役　西園寺龜次郎
監査役　鹽原又策
監査役　岩倉具榮

同西園寺龜次郎三氏

千歲火災海上再保險株式會社

東京市麹町區丸ノ內一丁目二番地

取締役社長　松岡伯爵
取締役　山成喬六
取締役　角田重正
取締役　近藤榮藏
取締役　赤沼進
取締役　赤川一郎
取締役　赤星陸治
取締役　内藤喜一郎
監査役　山本貞次郎
監査役　赤川一郎
監査役　赤星陸治
監査役　内藤喜一郎

内閣印刷局

代表者　印刷局長　正木直彥

昭和八年度官報販賣所一覽

官報販賣所名	販賣區域	營業所位置（電話）	販賣人氏名
札幌	北海道	札幌市北一條西一ノ三（札幌九七五）	小樽 一三九九五 森佐久間
東京一	東京市麹町區、赤坂區、四谷區、牛込區、小石川區、本郷區、神田區、日本橋區、京橋區、芝區、麻布區、青山區、澁谷區、世田谷區、荏原區、目黒區、品川區、大森區、蒲田區	東京市小石川區表町一ノ三〇九一（小石川三〇九一）	東京 六四〇九二 森屋俊三
東京二	東京市神田區、下谷區、淺草區、本所區、深川區、日本橋區、京橋區、芝區、麻布區、赤坂區、四谷區、牛込區、小石川區、本郷區、神田

▲燦爛タル大典ノ記錄ヲ江湖ニ薦ム▼

今上陛下登極ノ大典ヲ行ハセラレ、諸儀御滯リ無ク訖ラセラルルヤ、內閣ニ大禮記錄編纂委員會設置セラレ委員以下各職員（宮內、內務、大藏、農林各省大官ヲ始メ直接大禮ニ奉仕シタル政府及宮內省ノ官吏七十餘名）ヲ任命セラル。各員乃チ日夜淬勵二年有餘ニ亙リ、茲ニ「昭和大禮記錄」全二十五冊二萬餘頁ノ記錄ヲ完成シ、夫々內閣及宮內省ニ於テ永遠ニ傳ヘラル。但該記錄ハ浩瀚ニシテ複雜多岐ニ過ダルヲ以テ更ニ大禮ノ意義、實況其ノ他大禮ニ關スル諸般ノ事項ヲ通ク國民ニ周知セシメ、併セテ大禮ヲ記念シ奉ラントシ、別ニ本ヲ起シテ『昭和大禮要錄』ヲ謹輯セラル。卽チ本書ハ委員會職員協心戮力シテ執筆ニ當リ且推敲ヲ重ネタル成果ニシテ、大體細讀ヲ俟タガラ遺憾無キヲ期セラル。故ニ其ノ記事ノ正確ニシテ鉅細ノ總テ切ナル、一讀恰モ大禮盛儀ヲ目睹ナガラ拜觀スルノ感アリ。

定價三圓　送料不要

○大サ　略菊倍判（官報同大）六百五十頁
○裝幀　菊桐、鳳凰浮織出シノ特製錦織ニシテ見返シニハ銀彩モテ瑞穗ヲ描キ莊重典雅ナリ。
○挿圖　圖表及寫眞版百八十餘種

申込所　當局官報課發賣掛／全國各地官報販賣所／全國主ナル書店

發行所　東京市麹町區大手町　內閣印刷局（電話丸ノ內三五一一―九番／振替東京一九〇〇〇番）

明治二十五年三月三十一日第三種郵便物認可

橫濱市公債募集公告

發行總額　壹千五拾萬壹千九百圓

內譯及償還期間

名稱	發行高	償還期間
第三回事業公債や號	三〇一、八〇〇圓	自九年度至十三年度
瓦斯事業第四公債し號	一、一三六、五〇〇圓	自九年度至二十二年度
第二回電車事業整理公債え號	三九九、六〇〇圓	自九年度至二十三年度
第十四事業公債て號	二三七、六〇〇圓	自九年度至二十二年度
第二回電車事業整理公債み號	四六二、七〇〇圓	自九年度至二十四年度
第十三回事業公債き號	五五、三〇〇圓	自十一年度至二十五年度
第三回整理公債め號	三、三三五、四〇〇圓	自十一年度至三十年度
第五回整理公債ゆ號	一、四四八、九〇〇圓	自十一年度至三十年度
第二回整理公債あ號	三、一二四、一〇〇圓	自九年度至三十八年度

一、利率　年五分
一、發行價格　額面壹百圓ニ付金壹百圓
一、償還方法　前表ノ償還期間內ニ各公債別ニ定メタル償還年次表ニ依リ抽籤償還ス但シ市財政ノ都合ニ依リ繰上償還ヲ爲シ又ハ低利債ニ借換ヲ爲スコトアルヘシ據置期間中又同シ
一、利拂期日　每年二月一日及八月一日
一、元利金支拂場所　株式會社橫濱興信銀行本支店及共同證券株式會社
一、拂込期日　八月一日
一、引受會社　共同證券株式會社

昭和八年七月

申込取扱場所

東京日本橋區兜町	共同證券株式會社
同　江戶橋二丁目	株式會社山叶商會
同　南茅場町三	株式會社角丸商會
同　坂本町一四	株式會社川島屋商店
同　江戶橋一丁目	株式會社玉塚商店

（用紙A4判規格定圖ハ大ノ書本）

許可 1974 昭和八年七月三十一日 官報